臺灣日日新報 夕刊
十二月十四日
夕刊定價一部一錢
編輯發行人 佐々木
臺北市榮町四丁目廿番地 發行所 臺灣日日新報社

銘酒 福白鹿

西安兵變が描く波紋

我が大陸政策 積極建設への重大時に逢着

各國は此機に策動か

【東京十四日發】日支交渉の行詰りを糾彈され腐り切つてゐた政府は心機一轉、重大時局に對處すべき新大陸政策の樹立に當るべく重大決心を固めてゐるが、突如勃發せる西安兵變は浙江財閥を始め支那の經濟機構に重大衝撃を與へ、支那に經濟權益を有する英米も重大影響を蒙むる情勢にあるので、各國とも情勢を自國に有利に展開せしむるやう明暗交々積極的に策動を開始するものと觀測され、我が大陸政策はこの際積極建設の新陣容をもつて新しき發足をする重要時機に逢着するに至つた

近く陸、海、外三相會議

十三日夜、外務首脳部が凝議

【東京十四日發】西安事件の東亞政局に及ぼす重大性に鑑み外務省では十三日午後六時より外相官邸に緊急聯絡會を招集し、有田外相堀内次官以下首脳部參集、約四時間に亘り重要協議を遂げた結果、學良の背後にコミンターンの魔手が動いて居ることは明かであるが現地の情勢に就ては今暫らく正確なる情報を待つ必要があるので帝國政府としては事態を靜觀し公正なる態度を堅持するに意見一致して十時すぎ散會した、而して右方針の決定に當つては十三日既に陸海兩關係當局との間に既に完全な諒解が成立して居るが帝國政府の方針として確認する要があるので有田外相より廣田首相に報告の上一兩日中に陸海兩相との間に三相會議を開き右確認を求め更に十五日閣議に報告夫々關係大臣より出先各機關に對しこの旨訓令する筈である

日支交渉

他の交渉後廻し

テロ事件だけ解決して

【東京十四日發】日支交渉は去る二日の川越大使張外交部長會談に於て事實上本交渉を打切り、須磨總領事と高宗武亞洲司長との間に細目交渉を繼續し支那側の實行申出でを待つ方針を執つてゐたが、西安事件の發生に依り支那政局は頗る不安定となり國民政府自身が交渉を進行させ得ぬ狀態となつたので帝國政府としてもテロ事件の善後措置のみを急速に解決した上は他の日支交渉は當分打切る外ない情勢となつた、依つて外務省としては支那政局の安定を待ち適當なる時期に再び交渉を再開し、川越大使より支那に提出した覺書内容を基礎として交渉を續行し我が要求内容の貫徹を圖る方針と解されるが、張學良のクーデターが全くコミンテルンの魔手に動かされてゐる事が明瞭になつた以上防共問題に對しては從來の如き冷淡な態度を執り得ない譯だから、今後の日支交渉では從來難問題視されてゐた北支防共問題も容易に解決するのではないかと見られる

親日と親露の二陣營に分裂か

國府は恐らく支離滅裂

我陸軍當局の觀測

【東京十四日發】張學良軍の叛亂勃發に對し陸軍では十三日朝來省部の關係官が參集し出先武官よりの公報を基礎に情勢判斷並に今後の對支方策等に就き意見交換を遂げたが、大體左の如き觀測の下に特に叛亂の背後關係に就き最大の關心を拂ひ事態の推移に嚴重の注目を向けてゐる

張學良叛亂の背後にコミンテルン並に共產黨の魔手が動きつゝあるは最早疑ふ餘地はない、從つて蔣介石の運命如何に拘らずこれに依つて支那が親日及び親露乃至は防共及び抗日の兩派の陣營に分裂するだらうことも豫想し得らるる所である、國民政府部内でも馮玉祥はじめ親露派の要人が多く勢力を占めてゐる點等よりして親露派の勢力が強大となりその結果支那の抗日戰線が從來とは異る思想的背景の下に益々擴大強化されるのではないかと觀測される、然しこれで事態が收拾されるとは到底考へられず一方蔣介石失脚後の浙江財閥の向背等をも考慮に入るる時は國民政府部内はやがて支離滅裂に至るのではないかとの觀測も下し得、結局支那に依然として計畫的詐欺變の未組織國家と見るの外なく、從今次の叛亂に對する陸軍の態度も我が不動の國策を堅持し、事態の推移を嚴重監視するに留め其間苟くも我が權益並に邦人の生命財產安固が侵害される如き場合に於ては斷乎として適宜の措置に出るのみであるとしてゐる

學良の本兼職を褫奪

【南京十三日發同盟】[illegible]中央常務委員會及中央政治委員會の臨時聯合會議を開き于佑任、陳果夫、馮玉祥、鄒天佑、孫科、何應欽氏等三十名出席左の決議を通過した

一、張學良の本兼各職を褫奪し軍事委員會で嚴重處分す、張學良所屬軍隊は軍事委員會の直接指揮下に變更す

一、行政院は孔祥熙副院長が責任を取る

三、軍事委員會常務委員を五乃至七名とし何應欽、程潛、李烈鈞、朱培德、唐生智、陳紹寬を常務委員とす

四、軍事委員會議は馮玉祥副委員長及び常務委員で責任を取る

五、軍隊の指揮移動に關する事項は軍事委員會及び軍政部長何應欽が責任を取る

武漢に戒嚴令

叛亂波及の虞れ

【漢口十三日發同盟】武漢當局は學良の叛亂が武漢方面に波及する懼れあるため十三日午後漢口、武昌に戒嚴令を施行した

南京の民心不安

クーデター說傳はる

【南京十三日發同盟】西安兵變後の支那政局の動搖に伴ひ南京のクーデター說が傳へられ民心不安動搖してゐるので南京の我が居留民會は萬一に備へるため十三日午後居留民會を開き對策協議の結果總領事館と緊密な連絡の下に萬遺憾なき準備を整へ事態を注視することとなつた、往年の南京事件の例もあり何れも緊張してゐる

馮氏の向背

頗る注目さる

何氏が或ひは監禁か

【南京十三日發同盟】國民政府部内の親ソ容共主張者たる馮玉祥氏の向背は頗る注目されてゐるが馮氏は今回の聯合會議でも張學良軍の討伐に反對を唱へてゐると謂はれ其の態度頗る疑問があるので今後馮氏の態度如何では軍政部長たる何應欽氏は馮氏の自由を奪ひ監禁を斷行するのではないかと見られてゐる

對支貿易に一大打擊

我財界の觀測

【東京十四日發】支那のクーデターとその財界への影響に就ては未だ詳報がないため我が財界は一樣に今暫らく推移觀傍する態度となり何等見解を發表し得ぬ狀態にあるが目先大體左の如き觀測を下してゐる

今回の事件で蔣政權の安定性に信用の基礎を置く通貨及び國債の動搖は言ふまでもないことだが我國への影響としては最近上向傾向にあつた對支貿易に大打擊を受くるは明瞭で、殊にソ聯、英、米等が支那に持つ至大の政治的、經濟的關係からして今日では最早傍觀して居られない事情にあり、茲に支那は第二のスペイン化す懼れが多分にある、さうなれば對支貿易の停頓、在支權益の動搖ばかりでなく總ゆる對支經濟關係が非常時性を帶びて來ると共に支那を中心とする國際政局の變轉は極めて重大となり我が財界にも多大の影響を及ぼすこと必至で、今後の事態成行きは財界人が至大の關心を持つて眺めねばならぬとしてゐる

廣東は中央擁護

余漢謀氏が通電を發す

【廣東十三日發同盟】余漢謀氏は廣東軍事會議の結果中央側の切なる要請を容れ十三日午後廣東省主席黃慕松氏と連名で左の通電を發した

張學良の蔣介石監禁に對し中央は至急救出方法を講ぜられよ西南は中央の命に從ひ統一せる指導の下に地方の安定を期し治安の維持に當らん

蔣派か反蔣派か

クーデター斷行か

嵐の前に似た南京政界

【南京十三日發同盟】當地一般の觀測によれば現在の情勢においては蔣介石の生死如何に拘らずその再起は全く不可能で、國民政府の大改造は單に時期の問題とされて居り、その他各地の勢力分野にも一大變化を來し中央の統一工作は遂に挫折するの外なき形勢である、而して現在國民政府部内の各勢力は何れも寄り寄り策謀を凝らし自派を有利に導くべく總ゆる畫策を傾けてゐるが、これ等内紛亂昧が早晚表面化するは必然で、其の場合何應欽、朱培德、張群氏等を中心とする蔣介石直系の勢力と張學良と一脈通ずる馮玉祥、唐生智氏等の親ソ反蔣派一味との對立行動を實現する空氣濃厚で、其の成行き次第では何れかの手に依りクーデターを斷行するのではないかと傳へられ、南京政界は今や嵐の前にも似た無氣味さを漂はせてゐる

國府財政部が市場安定策

極力人心の動搖防止

【南京十三日發同盟】國民政府は西安事件が金融界に及ぼす影響を憂慮し財政部長孔祥熙氏は十三日午後三時より財政部首腦部會議を開き十四日の市場安定策につき協議したが、會議後「國民政府は西安事件に對し既に安定辨法があるに依り憂ふべき點なし」と發表、極力人心の動搖防止に努めてゐる

馬公要港部でも緊張

【馬公十三日發】學良が蔣介石を監禁した事件の情報を受けた馬公要港部では異常の緊張振りを見せその後の成行きに就き深甚なる注目を拂ひつつあるが一方地方側に於ても種々の觀測が行はれてゐる

香港財界動搖

【上海十四日發本社特電】張學良の兵變に驚愕し西南の政變が豫想され香港金融界は動搖を示し十四日朝にも拘らず市中の爲替相場は早くも廣西紙幣は香港弗に對し一割五分、國幣に對し二割暴落し、廣東紙幣も香港弗に對し二、三分方下落した、尚天津の圓相場は約四圓安の百圓パーを唱へて居る

出先軍部が重要協議

【上海十三日發同盟】西安事變の重大性に我が大使館及び出先陸海軍當局は首腦部總出動で各方面の情報を收拾對策を協議中であるが近く夫々本省に對し重大意見を具申するに決した

神社御造營意見を總督以下が聽取

十四日午前十時半から總督公邸に於て小林總督は各部局長と共に總督府の招聘により來台中の內務省神社局角南技師より專門家の立場より實地調査を爲した台灣神社御造營に關する意見を約二十分に亘り聽取した

その日その日

○

何處へ、何處へ——隣邦にまた國を擧げての「何處へ時代」來る

○

馬賊の倅學良が、支那の頭目蔣介石を人質にして了ふ、骨の髓まで馬賊の性で固まつてる

○

利用しつされつ、危い／＼と思つてゐたら、蔣介石自身が身を以て赤禍を體驗することになつた

○

自ら蒔いた「東北失地」の秕政惡因を、こんどは、本土内で再演この男等、未だ凝りぬと見える

○

向寒の折柄、この年もまた、混迷と騷亂のうちに送らねばならぬ友邦の大衆に同情する

○

廣田内閣の東洋平和政策に、此の時ぞ、その全面的抱負經綸の見せどころ

○

「首腦部會議」と「愼重協議」の掛け聲に終始して、またも機宜の對策を逸する勿れ

○

ボーナス騷ぎ、巷の賑ひ、サラリーマン階級の歡き喜びと深き溜息と、こゝに吐き出されてゐる

張學良軍が洛陽で兵變

遂に武裝解除

[illegible]蔣介石[illegible]入西[illegible]兵を西安に[illegible]、[illegible]西安衞[illegible]を[illegible]したいと電報を發したところ、張學良[illegible]の西安入りを歡迎する旨返電あり、[illegible]氏を伴ひ西安に飛ぶ事となり[illegible]西安の[illegible]見込みが見出されるに至[illegible]

叛亂は擴大

遂に河南省

【[illegible]十三日發同盟】洛陽[illegible]は十三日午後[illegible]一時三十分頃[illegible]洛陽に向つた[illegible]も武裝解除されるに至つた

人事

▲チェトコウスキー氏（ハルピン駐劄波蘭國領事）クルッピルスキー氏（波蘭國東京大使館[illegible]官）外一名十四日朝台北[illegible]北直ち内地へ

▲[illegible]本茂氏（日本[illegible]）台中の所[illegible]十四日著[illegible]

無絃琴

[illegible]

愛すべき哉 (70)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

冬の來る前 (六)

幸ひ、花柳界の中にあるその喫茶店は、丁度閑散な時刻で、ほかに誰も客はなかつた。

しかし、渡辺の來るまでは、いやらしいほどすまして、女みたいに氣どつてゐた滝川が、突然わつと大聲出して泣きだしたものだから、そこの女たちは驚いて了つたのだ。彼女たちよりも、渡辺の方がその腕にしがみつかれたのでもつとあつけに取られて了つた。

電話がかかつて來た時から、どうせ滿子についての泣事をきくのであらうと云ふ氣がしてゐた。こんな怠惰な生活を樂しんでゐる風には見えても、内心では矢張り、勝手氣儘な行動に耽つてゐる妻を怨み、彼女を自由に解取りしたと邪推されてゐる渡辺に怒りを感じてゐるにちがひない。よしその怨みや怒りが真直ぐに云ひ表はせないほど氣弱く臆病でお人好しの滝川も彼の苦しさを訴へたいのではないか、さう渡辺に考へて來たのだ。

[illegible]

「——どうしたんです、一體」

[illegible]に首肯いてみせた。

「——僕もそんなことだらうと思つて來たんだ、君が苦しい氣の毒な立場にゐるのは僕にもよく解るだから今日は話を決めて了はうぢやないか」

そのことに滝川は返事しなかつた。もうまるで子供のやうに嗚咽をやめなかつた。

「——男としてこんな、恥め、受けるなんて！私はいま泣恥醜く默つて來ました、しかしもう耐へ切れないんです——」

濡れた頰を、恥しげもなくあげて滝川は云ひ續けるのだ。

「——たが家あなたにいらつしやつた間はまだよかつたのです、あなたが、滿子を連れてお歸りになつてからは、私はまんぢりともしませんでした、日夜、身も世もあらず惱み苦しんで、食事もなかなか喉に通りません、御覽の通り痩せ衰へて見るかげもなくなつちまひました」

彼はいかにも愉快したのを見せたがるやうな表情であつたが、もとより彼は、面白く脚滑な程度なのでどこまでがほんたうか渡辺には解らなかつた。

「——さうだらう、云はれなくてもそれは推察してゐた、だが、逆げるのぢやないが僕に責任のないのは君も知つての通りである、今こゝまで來た僕を誤解してゐるかもしれないが　僕と滿子さんの間には何も疚しいことはない」

滝川はそれを答へずに云ひ出[illegible]

[illegible]

附大賣出し マルキン醤油

二重景品

左記の規定により空籤なしの二重景品を進呈致します

◎二立壜詰一本毎に　抽籤券一枚
◎十六立詰一樽毎に　抽籤券三枚
◎六立罐詰一罐毎に　抽籤券二枚
◎六十四立詰一樽毎に　抽籤券十二枚
進呈

（抽籤券は新型小鉢の包みの內に入れてあります）

◎景品◎ 總數二十萬本中

特等	金壹百圓也（國債券）	壹枚	二〇本
壹等	金五拾圓也（國債券）	壹枚	二〇本
貳等	大阪商船特製毛布	壹枚	二〇〇本
參等	明月院貝入菓子器（木函入）	壹個	三〇〇本

其他五等迄全部空籤なし

御當籤番號發表
昭和十二年三月上旬、臺灣日日新報、臺灣新聞、臺灣新民報紙上に於いて

丸金醤油株式會社
香川縣小豆島

蔣氏の生命は安全

"御安心下さい!"

張學良から宋夫人へ電報

【東京十三日同盟】新興支那の獨裁者蔣介石氏が張學良に監禁されたとの報道が全世界に傳はつた十三日東京から國際電話を以て同盟通信社上海支局との間に次の樣な一問一答が試みられた

問　大變な出來事ですね…此ニュースが判つた時の上海の樣子はどんなでした?

答　昨日は實に良い天氣で夜に這入つても星空が美しく土曜日のことでもあり平和な晩でした、事變が傳つたのは深更の事とて一般民衆は何事も知らず町は平穩でした、併し今朝になつて漢字新聞も號外を出し號外を出したので一般民衆は極度に驚き街の辻々には不安な民衆で一杯になりました

問　支那政府は何時頃この事件を知つたのでせうか

答　探聞した所に依ると昨夜七時か八時頃西安の張學良から上海の蔣介石氏留守宅に居た宋美齡夫人のところへ蔣氏は私の所へ引き留めてゐるが生命は安全にしてあるから御安心して下さいとの電報が來たので宋夫人は吃驚して之を政府當局に急報大騷ぎとなつたものだと云ふ事であります

問　昨夜の通信報道の模樣は如何でしたか

答　支那側では直ちに國內の通信電話の報道を全く遮斷し外國電報もこれを受付けなかつた爲に外國の新聞通信員は一齊に郵政局に驅付けましたが皆電報を拒絕され止むなく東京からの同盟のニュースを本國へ通信したもので上海では全く手も足も出ませんでした

問　今日の上海の市中の情勢は如何ですか

答　けふは日曜で經濟市場が立つてゐないのですが各銀行、商店などは成行きを心配して夫々情報を集めたり對策を練つたりして居ります

問　明日市場が開かれたら如何な事になりさうですか

答　之は大變でせう、果して立合ひが出來るか如何か、假令場が立つたとしても國際市場などは大暴落を來すだらうと一般に豫想されて居ります

問　南京の樣子は如何でせう

答　南京は上海以上に恐怖狀態の樣です、併し我が在留同胞は出先官憲に信頼して落ち着いて居ります

問　この事件の裏には何か伏在してゐるのでせうか

答　張學良の蔣介石氏に對する日頃の不滿もさることながら共產軍の力が大いに動いてゐる事は爭はれない事實です、學良軍と共產軍との結びつきは意外に密接で固いものがあるのです、この点が從來の兵變と違つて重大な意義がある点だと見られて居ります

けさ蔣氏を銃殺?

學良、討伐に憤慨して

【上海十四日發同盟】外人側消息によれば張學良は十三日本兼各職褫奪及び討伐令を通達されるや激憤、十四日未明遂に蔣介石氏を銃殺したと傳へられる

學良軍と早くも

中央軍が前哨戰

共產軍の動向注目さる

【上海十三日發同盟】目下西北一帶に駐屯する中央軍は八箇師でこれらは何れも張學良軍討伐の命に接するや直ちに西安に進擊を開始したが學良軍との間に早くも前哨戰が開始された、而して學良軍のみでは中央軍の前には到底問題とならずその背後にある共產軍の加擔が勝敗を決するものとして注目さる

親衛隊と市街戰

【上海十三日發同盟】支那側に達した報道に依れば張學良軍に包圍された蔣介石氏親衛隊は極力抵抗態度に出た爲十二日朝來西安城內各所にて市街戰を繰返しつゝあるが優勢なる張學良軍の爲漸次制壓されつゝあると

胡宗南軍進擊

【上海十三日發同盟】支那側よりの確報によれば陝西省城市にあつた胡宗南氏の四箇師は學良軍膺懲のため西安に進擊を開始し同軍の先頭部隊は既に十三日午後西安郊外に到着し學良軍と戰鬪を開始した

ソ聯代表多數

叛軍に參加

◇…支那側の觀測

【上海十三日發同盟】支那側の觀測によれば叛亂軍本部には多數のソ聯代表が樞機に參與してゐること判明した

監禁された要人

錢大鈞氏は抵抗

【南京十三日發同盟】西安において蔣介石氏とともに監禁されたものは蔣作賓、陳誠、萬耀煌、朱紹良、蔣方震、錢大鈞氏等でその內錢大鈞氏は張學良軍に抵抗し負傷してゐること判明した

錢氏死去

【上海十三日發同盟】在上海國民政府要人宅への入電によれば錢大鈞氏は十三日午後遂に死去した

（寫眞は錢大鈞氏）

禹博士來臺

【基隆電話】十四日朝基隆入港[illegible]丸で朝鮮出身農學博士で[illegible]農事試驗場技師を勤める禹長春氏が沖繩縣農事試驗場視察を終り船便の都合で來台した

宜蘭飛行場の缺陷を調査

島內定期航空東線下り便は十四日午前九時台北飛行場出發の豫定であつたが又も宜蘭飛行場の雨による地盤軟弱のため缺航の止む無きに至つた、之で東線台北花蓮港ルートは十二月來殆ど毎回の樣に缺航を重ねてゐるので交通局遞信部では事態を重大視し近く係員を派して宜蘭飛行場の缺陷につき徹底的に調査をなした上善後策を講ずる筈である

金鑛石を盜む

【基隆電話】基隆郡瑞芳庄[illegible]探鑛夫黃有賊（二七）同林水杜（二七）及び同吳阿東（二二）の二名は去る五月中旬同地台陽鑛業九番坑內で作業中共謀して金鑛石五十匁百二十円を竊取したのを手始めに前後數回二千餘円の金鑛石を竊取與拂つて[illegible]

寫眞は負傷した女給と被害の家

就寢中の女給

怪漢に襲はる

花瓶を投げられ重傷

枕下の財布はその儘

十三日午前[illegible]時半頃台北市[illegible]町一ノ一九、八木方裏口より覆面の男が侵入し家人は留守で同居人增田ヨシ子（二九）が二階で唯一人就寢中を襲ひ寢て居た同女の口を押へ女が驚いて目をさますや傍の花瓶を投げつけ女に重傷を負はせ裏口から飛び出し[illegible]にかけつけ[illegible]手當を受け[illegible]病院に入院した、傷は頭部及び顏其他である、犯人は其の間に[illegible]を物色した、犯人は[illegible]中である

[illegible]

隣家の話

[illegible]

高橋文學士

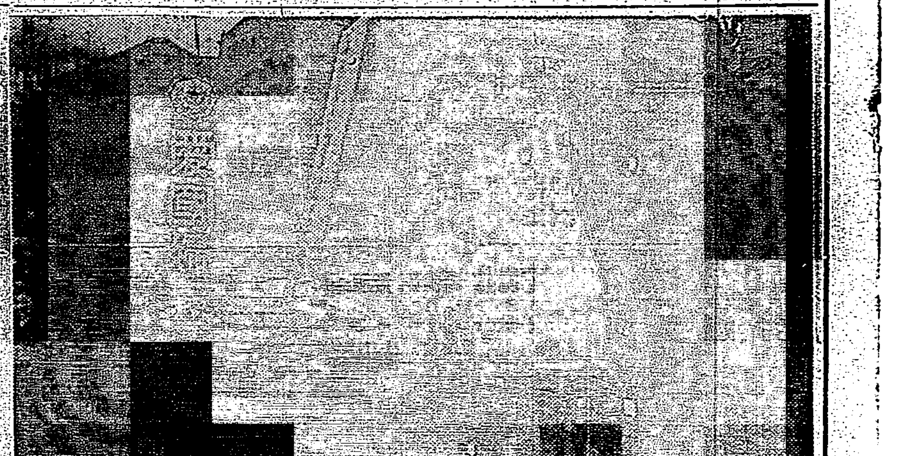
送局さる

[illegible]

一萬餘の慰問袋

愈よ關東軍へ

愛婦でけふ發送



愛婦台灣本部では滿洲事變五周年記念として滿洲の野に、酷寒とたたかひ、國防の第一線に活躍する將兵を慰問する事となり、全島から慰問袋を募集中であつたが、このほど一万四千餘を得た（金額にして約二万四千円）ので本部職員總出で慰問袋の中味を檢査し、不足なものは補充して慰問袋として申し分なきものをつくり、十四日午前十時小林總督夫人、森岡總務長官夫人、山縣內務局長夫人等本部に集合、記念撮影をなし午後四時半基隆出港の蓬萊丸で送りだしたが、これは陸軍省を經て關東軍に配布されるものである（寫眞は山と積まれた慰問品と愛婦の役員）

晩酌する少年

一千餘圓を掏る

【基隆電話】基隆郡警察課[illegible]では[illegible]と協力、同地九分ホテルに僞名宿泊し子供のくせに晩酌をやり贅澤な暮しをやつて居る挙動不審の本島人少年を發見取調べた所、右は七星郡松山庄松山六四住所不定王秋藤（一七）と云ひ九月頃台北市水道町市場前に於て李錦進の懷中より二百二十円を掏摸取つたのを手始めに以來各地で掏摸を働いて居た事件一千餘円の犯行が判明したが去月二十日の[illegible]驛に於て金瓜石鑛業所勞務係[illegible]の懷中から百餘円を掏摸取つて到頭葬式を出せなくする等の事もあつた、彼は十三の時母親が掏摸の話をして居るのを聞き實驗成功したのに味をしめ以來各地で掏摸を働く事數知れず今では少年とは思へぬ腕達者になつてゐるものである

山本主計監から挨拶電

千住製紙所長に榮轉し去る九月離台赴任の途についた山本昇主計監は十四日無事新任地、到着した旨左の挨拶電が本社に屆いた

恙なく新任地東京に到着したり台灣軍司令部奉職中の御厚情に對し衷心より深謝の意を表し台灣の益々充實發展を祈る、何卒各位に宜敷く

御眞影奉戴式

けふ督府で擧行

十四日午前十時から總督府正廳に於て御眞影奉戴式が擧行され終つて二見長官代理、島田文教局長立のもとに小林總督より森田新竹州知事代理（苗栗尋常高等小學校）苗栗第一公學校）一、宮台中州知事代理（竹山、集集兩尋常高等小學校、田中、和美兩公學校）鶴台南州知事代理（虎尾尋常[illegible]小學校）にそれぞれ傳達された

[illegible]居た嘉義郡警察課岸澤[illegible]張余三刑事が逮捕したが、この仕事の背後には同族山巡一（守衛）が買收されて居る事實も明になつたので直に右巡一吳[illegible]も逮捕目下取調べ中

明日のボーナスは?

大衆課稅、贈答廢止等々に

商人連は案じ顏

年末景氣をパッと沸きたたせ、ここ本人は勿論、街の商人連待望の役所の年末賞與は愈々十五日全島各官衙で一齊に支給される、たんまり膨れるボーナス袋の內容を鳥瞰して見ると、先づ

△總督府關係中人事課扱にかかる全島の高等官九百二十四人と府內、直轄諸學校、醫院、刑務所關係の判任官千百二十一人の總額が六十四万五千九百十六円

△專賣局關係の判任官以下千五百十一人の總額が十八万四千七百餘円

△鐵道部は二期に分つて支給されるので總員は九千九百名もあるが總額はざつと四十四万一千円

△その他台北州の三十五万円、市の三万四千円

△遞信部、大學、各州廳、市役所、法院等に總督府關係雇傭員を加へ官廳奉職者約四万人の懷に納まる年末賞與の總額はざつと六百万円見當

率はお役所の事とて例年と左程に無く大體判任官以上最高三十割、平均二十二割である、ただ[illegible]の關係から居殘り夜業等の多い專賣局では少し奮發して最高三十三割、平均二十九割となつて居る

この外台北市役所では下級職員待遇の見地から吏員以下には昨年に比し一、二分の增額を爲した所もあり鐵道部でも今年は[illegible]判任官最高十三、五割、平均十二[illegible]割にしたので一同ホクホクものであらう、然し明日の晩あたりから街の賣出しもさぞかし賑ふだらう、何かさて年が明ければサラリーマンに鬼門の大家賃と云ふ魔物がお待ちかね[illegible]

高橋の收賄は何れも昭和九年から昭和十一年三月三十日淡水支署長轉任に至る迄基隆稅關檢查課査定係長兼鑑査係長在職中の行爲に關するもので高橋は昭和九年四月及七月頃の二回に亙り基隆市入船町四ノ一官舍にて陳再發と面會し其陳再發より自己取扱ひに係る輸入貨物に對し安く査定價額を附し早く荷受け出來る樣にとの請託を容れて從來に時により仕入書記載價額の二倍乃至三倍も附してゐた査定價額を爾來仕入書と同額又は二分乃至三分高の査定原價として荷受けさせてゐたものである金品物品の收受は何れも官舍に於て行はれ[illegible]、袋物、貸借名義等にて約一千六百円餘を收受してゐた

內地行小包便

廿一日までが便利

歲末氣分は日一日と深められて行く昨今島內各郵便局は溫かい心で包んで歲末小包に埋められて居る殊に內地船便の發着日は鄉里からの小包、鄉里への小包に每船便一万個を下らない狀態で郵便局はまるで戰場のやうだ、郵便局ではなるべく年內に喜びを傳へることの出來る樣に歲末小包の用意は早目に特に內地行は二十一日の船便までに差出を希望してゐる

獨立美術展懇親會

獨立美術小品展懇親會は十三日午後六時半より大稻埕江山樓にて開催されたが來台中の獨立展會員伊藤廉、野口彌太郎兩氏原始藝術研究家として著名な宮武辰夫氏其他顏水龍、立石鐵臣同好者二十餘名列席して畫談に花を咲かせて盛會裡に同九時半散會した

中風

今津博士の進んだ療法

此病は酒煙草、花柳病、胃腸病、糖尿病、腎臟病等で身体を築ふ血が濁つて血壓が高くなり突然腦に溢血して神經が侵されるのである纖取物で有名な今津博士は植物ホルモンから強力な淨血劑を創製しその服用とリキシンの併用で原因をなす血の濁りを去り血壓を下げ神經の障害を除いて、半身不隨、舌もつれの中風や腦溢血の前兆である肩こり耳鳴り頭重ふらつき、ヒゼレ高血壓等を良くし喜ばれてゐる。色々と迷はず信用ある大阪阪急前三國町、今津研究所へ本紙を切取り症狀を記し急ぎ手紙で申込まれよ!中風を原因から治療する進んだ療法を懇切に敎へる

メガホン塔

▲北工ラグビーの健鬪を祈る（先輩）▲城南信組理事よ信友會の金は不公平に處理しませう（一組合員）▲武士道生よ劍道の松川は古亭町二四一に居ます（本人）▲賀狀は必ず少い時に持商に多い時はひかでしばつて出しませうさもないと年內に配達される恐れがあります（經驗者）▲台灣にも女の校長女敎頭が居りますか（お尋ね生）▲官公立ではありません（係）▲福引に當つたお米を歡迎（台北市社會事業助成會）▲生後一ケ月半、茶色、革の首輪ある仔犬「ラク」心當りの方はお知らせ下さい（兒玉町二ノ五松尾電話二三五八）

あすの天氣

臺北觀測所發表

- 台北地方　南西の和風曇一時雨
- 北部　南東の和風曇時々雨
- 東部　北の和風曇一時雨
- 西部　北の和風曇一時雨
- 南部　北の和風曇

今晚の映画

◉タイゲキ　[illegible]理想の良人[illegible]

◉大世界館　[illegible]

◉新世界館　[illegible]

◉芳乃館　[illegible]

◉國際館　[illegible]

藥で治らぬ胃腸病に　末粉ニールの食養法　病醫院御採用　藥店にあり　大阪市[illegible]

臺日案內　料金　三回五圓　五回[illegible]　七回[illegible]　十回[illegible]　十五回[illegible]　十五行以上[illegible]

內地土產　ポンカンと白柚　臺北榮町　電一六五六　梶田商會

名物　芭蕉煎餅　下江商店　臺北御成町二ノ一六　電話九貳六番

寫眞　8ミリ　小型映畫時代來る　コダック續々入荷　臺北市榮町　西尾商會

新銳カメラ　續々入荷　特賣　臺北市榮町貳ノ[illegible]　タバ寫眞機部

カメラ　高價買入交換歡迎　現像燒付引伸　迅速可盡　臺北京町二　南光寫眞機店

寫眞は澤井　京町二角　電貳參五五

時計眼鏡　メガネ專門　金光堂　學生優待　兒玉町貳　電話九五八番

時計修繕は　本町　盛進商行　電二三五

料理屋　大衆向き　宴會大勉強　都通り　電話五四八　魚文

生そば　壽司　辨金　京町店　電四四參九番

ラヂオ器械　十三圓半ラヂオ新古交換年末奉仕　其他各種大特價　臺北本町四　中川ラヂオ　電貳四六

金融　電話、商品券　買入　金融　榮町一ノ四（電二八〇）旭屋支店

土地建物金融　仲介　賣買　下奎府町四　電一四六六番　劉商事社

電話、商品券　賣買　金融　建成町二　電話三三五番　正和電話店

日賦　月賦　小口金融　臺北國際館前　電話四八七番　資屋商事

電話　商品券　債券　賣買　金融迅速極秘　買入即時　電八八　旭屋

土地家屋　賣買　仲介　投資は土地家屋に限る　末廣町[illegible]　電八八　旭屋

履物　實用　大廉賣　西門市場　バラック二ノ通り中程　電二九四

雜件　各種　コークスと木炭は　西門町　竹林德松商店　電參〇八四番

風味の良い　平戶の摺味噌

タンス・鏡臺・机　特賣　臺北榮町二　辻商店　電一九二三

中古　ミシン　買入　御電次第參上　長田商會　電四四二八番

樺山アパート　臺北市樺山町　電話貳零貳參番

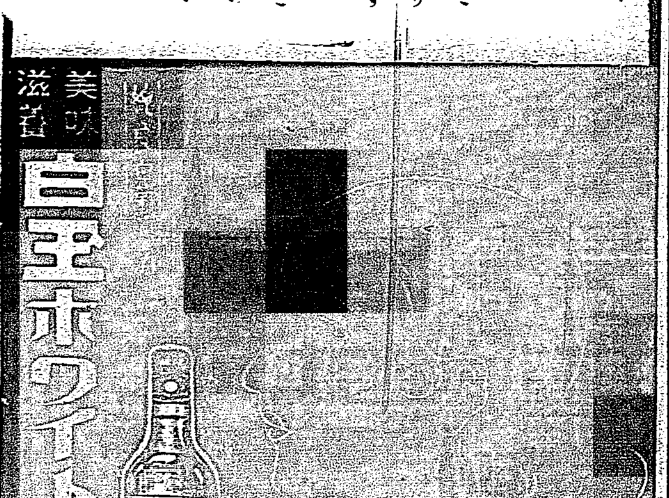
パーマネント　[illegible]

參拾圓　應接セット　卓子一脚椅子三個一組　杉本家具

貳拾參圓　服タンス　特別割引　電五〇三番　杉本家具

本箱　茶棚　外各種　京町三丁目　杉本家具店

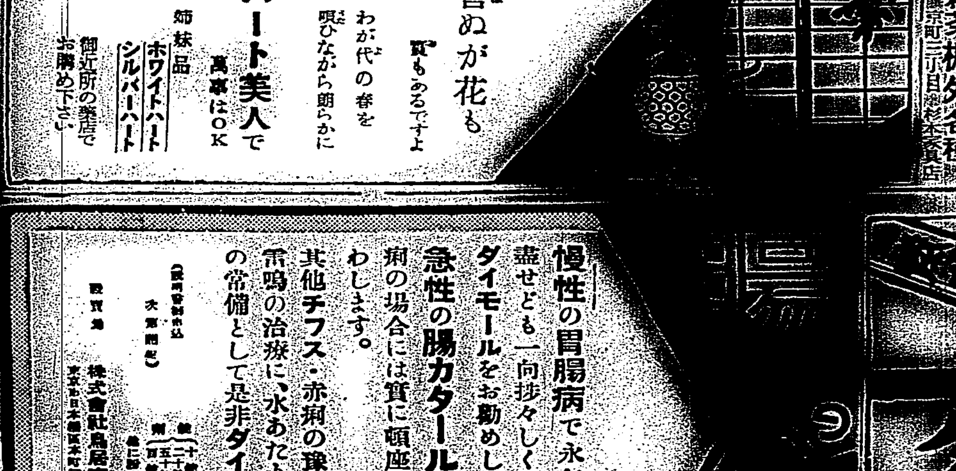
年末年始の御贈答に



美味滋養　白玉ホワイトワイン　醸造元　江井ケ島酒造株式會社　兵庫縣

かぜ熱　頭痛に　神經痛　とても良く効く　カイン　各藥店にあり

[illegible]小西酒造株式會社



言ぬが花も　實もあるですよ　わが代の春を　唄ひながら朗らかに　ハート美人で　萬事はOK　姉妹品　ホワイトハート　シルバーハート　御近所の藥店でお購め下さい

慢性の胃腸病で永年の問題々盡せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的効果を現わします。其他チフス・赤痢の豫防に、腹部雷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!

株式會社鳥居商店

皮膚藥　タイピ　ヨクキク

御殿女中 (131)

邦枝完二作　神保朋世画

夜風（一）

「おお寒い。まだこんな寒い風が吹きやアがるんだな。――醉ひが醒めて來たせえか、いやに寒さが身に沁みやアがる。」

本所の石原まで行つた歸りを、回向院の前を通つて今しも兩國廣小路の袂へ差しかかつたのは、延命院の納所卿全だつた。おそらく出先で振舞はれたのであらう。足もとから千鳥足の、如何にも危うい歩みであつたが、橋手前まで來ると同時に颯と襟を吹いた河風の冷たさに、思はず首を竦めて頭を縮めた。

「おやツ、変な所に駕籠が停つてゐやアがるぜ。――何んだか怪しいぞ。あの若いのを捕まへて、いくらかにしようツて料簡なんだな。」

卿全は口の中でかう呟きながら、ちやツと橋の袂に身を隠して、駕籠の方を凝視した。

[redacted]

いふまでもなく、駕籠から引摺りおろされて、二人の駕籠屋に左右から詰め寄られてゐたのは庄吉だつた。

「おい、若い衆、どうしようてんだ。お嬢さんに逃げられたなア、おめへがどぢだからだぜ。そんなアこちとらの知つた話ぢやねえや。何んでもいいから駕籠賃と酒代を出してもらはふぢやねえか。」

「そんな無理を云つても駕籠屋さん。……」

「何が無理なんだ。乘せた駕籠賃をもらふなア天下の定法だ。駕籠賃も酒手も無理もあるこツちやアねえ――さツさと出しねえ。」

「お拂ひしませう。」

「拂ふか。」

「その替はりお嬢さんが何處へ行つたか、行つた先を知らしておくんなさい。」

「何んだと思やア馬鹿々々しい。そいつア今もいつたちやアねえか。駕籠が突つて失せたんだから、今時分はどこぞへくすぶつて、寝しで一ぺえ。……」

それを聞くと同時に、庄吉は夢中になつて飛び出さうとした。

「おつと待つた。おめへ逃げる氣だな。」

「は、はなしておくんなさい。」

「いいやならねえ。駕籠賃も拂はねえで逃げようたア太え料簡だ。もう堪忍ならねえから覺悟しろ。」

「お金はいくらでも上げますから、どうかあたしをもう一度駕籠に乘せて、お嬢さんのゐる所へ連れてつておくんなさいまし。」

「ならねえ。こちとらにやこちとらの仲間の掟ツて奴があるんだ。どんなことがあらうと、おめへを案内するわけにやアいかん。だから四の五の吐かさずに、金だけおいて失せねえかい。」

「あツ、そんなひどいことを……」

「ひでえこツちやアねえや。もらふ物をもらふのに何んの遠慮がいるんだ。」

「ええ、泥棒。――」

「な、なんだと。飛んでもねえことを云やアがる。」

今度は兩方から寄つて、庄吉の腕を掴んだ駕籠屋は、そのまま大地へ額のつくまでにぐツと庄吉を押へつけた。

「もし、誰か來て。……」

「人なんぞ呼んだところで、何んの役にも立ちやアしねえぞ。――さうだ。いつまでも默られねえことを云やアがるんなら、いつそ自身番へ出ねえ。乘つた錢を拂つてもらふ方が悪いか、拂はねえ方が理窟か、こいつをはつきりきめてもらはうぢやねえか。」

「さうだ、そいつがいいぜ。」

直ぐに相棒もそれに同意して、二人は更に庄吉を引摺起した。

「さ、歩きねえ。」

「そ、そんな乱暴を……」

「ええ、乱暴はてめへの方だ。出る所へ出て白黒のけぢめを付けるから、さツさと立ちねえツてんだ。」

腕が抜けるくらゐにぐいと引いた時だつた。今まで橋際に蹲まつてゐた卿全はいきなり飛び出すと、駕籠屋の鼻柱を、拳固が否や、力一ぱいに叩きのめした。

「いい加減にしねえか。」

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可住所氏名は明記

映畫は完全に映寫せよ

臺北シネマ狂

◇我々映畫ファンにとつて、勝手氣儘に映寫中のフイルムがカットされる位、不愉快なことはない。特にその映畫がすぐれたものので、再見三見しに行つた場合大事な畫面がスッ飛んでしまつた時などは、料金の割戻しでも要求したい程腹立たしい

◇K館はその常習犯である。まさか映寫技師に對する月給支拂が不完全なためでもあるまいが、度々重要な畫面を技師が獨斷でカットしてしまふ。たまたまその月に見に行つた客は、何が何だかわからぬで歸り、ひいてはその映畫の藝術的價値さへ疑ふに至る

◇例へば『未完成交響樂』では、シューベルトが戀人の結婚式とは知らず喜び勇んで出かけ、戀人の妹に會つて、はじめて事情を知る――と云ふところが、寫されなかつた、また『別れの曲』では、ショパンが樂譜の出版を引受けられず失望してゐる時、たまたま來合はせたリストが、その樂譜を見て興を覺えピアノを彈く、突然奏でられた己のメロデーを耳にしてショパンは驚き別なピアノに近づいて彈奏するリストは『そこに居られるのは作者ショパン君と覺える』と云ひ、互ひに感激片手で握手する――場面の大部分がカットされてゐた、そのために後半ジョルジュ・サンドの機智によるリストとショパンの替玉演奏の妙味が弱められ、多勢の觀客は首をかしげても足らぬ顔をした

◇かくの如く、すぐれた映畫の重要な場面に限つて、時々飛ばすのは如何なる理由に基くのであらうか、とにかく我々は完全な映畫を樂しむために、安からぬ料金を拂つてゐるのである、金さへとれば後は野となれ山となれですますやうでは、やがて觀客から見離されるに至るであらう、映畫業者の一考を望む

馬耳東風

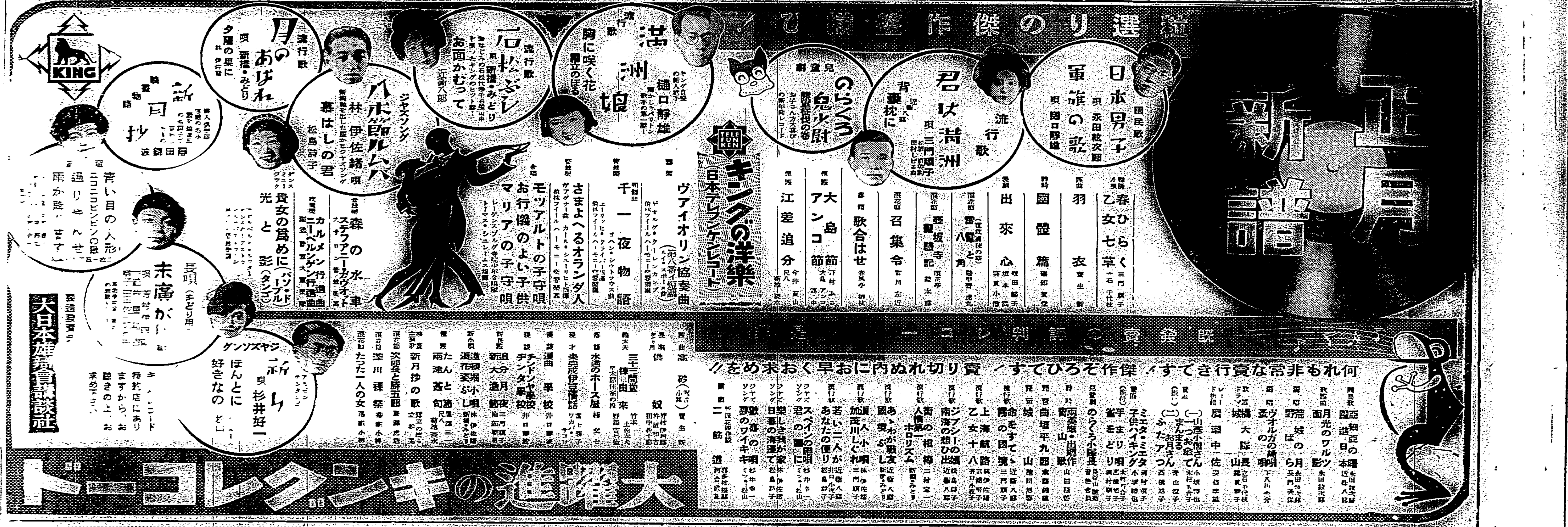
兒雷也の戀

△新興京都山内英三監督の忍術映畫『兒雷也』に於て大谷日出夫の扮する兒雷也と、鈴木澄子の扮する綱手とが、お互ひに惚れ合つて、ラブ・シーンをするその中途に兒雷也は何かのインスピレイションで忽然と消え去らねばならぬと云ふ場面である

△監督の合圖と共に演技にかかられると、大谷と鈴木の御兩人、どちらも氣分を出し過ぎて、肝腎の兒雷也が消えなくちやならぬ處で、大谷、鈴木の演技に[illegible]れ、[illegible]氣が[illegible]たのには[illegible]Ｔ・Ｇ・[illegible]さん[illegible]二木[illegible]ツクにならない」とこぼすと、御兩人

△「だつて折角氣分の來つた處で消え[illegible]なんて、そりや餘り殺生[illegible]」

一寫眞は右より出演の[illegible]鈴木澄子、大谷日出夫



粒選りの傑作盤揃ひ／

正月新譜

國民歌　日本男子　唄 永田絃次郎
軍旗の歌　唄 樋口靜雄
流行歌　君は滿洲　唄 三門順子
背妻枕に　近衛八郎
兒童劇　のらくろ少尉　昇進祝ひの巻　お子さん方大喜びの新年向レコード
流行歌　滿洲娘　キング自慢の新人歌手 樋口靜雄
胸に咲く花　霧立のぼる
流行歌　石松ぶし　唄 新橋・みどり　お馴じみの石松代參千石船 山中を唄つたキングのヒット盤！
お面かむつて　近衛八郎
ジャズソング　八木節ルムバ　林伊佐緒 唄
春はしの君　松島詩子
流行歌　月のあはれ　唄 新橋・みどり
夕陽の果に　林伊佐緒
映畫物語　新月抄　田邊[illegible]
童謠　青い目の人形　ニコニコピンピンの歌　通りやんせ　雨か降ります
長唄（おどり用）　末廣がり
ジャズソング　新らし　唄 杉井好一
ほんとに好きなの

春ひらく　三門順子
乙女七草　千代枝
羽衣
國體篇
出來心
雷電と八角
壺坂寺靈驗記
召集令
歌合はせ
大島節
アンコ節
江差追分

テレフンケン　キングの洋樂（日本テレフンケンレコード）
ヴァイオリン協奏曲（第六番イ短調）
千一夜物語　ヨハン・シュトラウス曲
さまよへるオランダ人　ヴァグナー曲
モツアルトの子守唄
お行儀のよい子供
マリアの子守唄
森の水車
ステファニーガヴオット
カルメン行進曲
ニーベルンゲン行進曲
貴女の爲めに（パソ・ドーブル）
光と影（タンゴ）

既發賣の評判レコード見よ！

何れも非常な賣行きです！傑作ぞろひです！賣り切れぬ内にお早く求め下さい!!

亞細亞の曙　日本
月光のワルツ　面影
荒城の月　野ばら
ヴオルガの舟唄　蚕の唄
大塚長山　城
廣瀨中佐
(一)山彦小僧さん　一つお盆てん
(二)まんまるお月さん　ふたアつん
ミエタ・ミエタ　子供ハイキング
手まり唄　雀をどり
のらくろ小隊長
兩英雄・出世作　關山歌
曲垣平九郎
不言　城山
命をすてゝ　國の寶
上海航路　乙女十八
ジプシーの想ひ出　南海の娘
街の相棒　人情第一ホロリズム
あゝわが戰友　國境ぶし
演人小唄　加茂川しぐれ
若い二人が　あなたの便り
スペインの田唄　君の面影に
楽しき我が家　日暮の海邊で
歌草の唄　夢のワイキキ
二筋道
高砂
供奴
三十三間堂棟由來
水滸のホース屋
才・未完成伊豆情話
學校
チンドン屋學校　デンタ學校
追分　新大漁節
月夜
道頓堀小唄　花姿ぶし
たんと　兩津甚句
新月抄の歌
次郎長と勝五郎
深川　祭
たつた一人の女

キングレコード特約店にありますから、お聽きの上、お求め下さい

製造發賣元　大日本雄辯會講談社

大躍進のキングレコード

味の素

體裁から
考へても
値段から
云つても
美麗で經濟な
化粧函入　味の素
がなによりです。

先方の御氣に召す

御歳暮は……

宮内省御用達　味の素本舗　株式會社鈴木商店

蔣介石氏留在我家
生命安全請爲安心
張學良致宋夫人電報

東京上海間同盟國際電話十三日。新興中國獨裁者蔣介石氏。爲張學良監禁之報。傳於全世界。十三日自東京。以國際電話。與同盟通信社上海支局。試行一問一答如左。

問 竟起大變。消息明時上海狀況如何。

答 事變之傳。在於深更。一般民衆。不知何事。翌間平穩。然至今朝。漢字新聞勿論。日本字新聞。英字新聞。齊出號外。一般民衆。殊爲驚愕。街民到處不安。

問 國民政府。何時知此耶。

答 據所探聞。昨夜七時或八時頃。西安張學良致電上海蔣氏留守宅。宋美齡夫人。有蔣氏現在留在我處。生命安全。請爲安心之語。宋夫人一時大驚。急報之政府當局。乃大騷然。

問 昨夜通信報道狀況如何。

答 華方直將國內外電信電話之報道。全部遮斷。外國電報。亦不受付。外國新聞通信員。一齊馳至郵政局。皆爲拒絕。不得已。將東京同盟消息。通諸本國。上海無所措其手足。

問 今日上海市中。情勢如何。

答 今日日曜。經濟市場不立。各銀行商店。莫不憂慮。各集情報。集力講對策。

問 明日市場之開否。究竟如何。

答 事已至此。假令場立而國際行情。亦大暴落。

問 一般所豫想。南京狀況如何。

答 南京似比上海。更加恐怖。然我僑寓同胞。信賴在外官憲。頗見沈著。

問 事件裡面。有何潛伏。

答 張學良。對蔣介石氏平日有所不滿。實則共產軍之力甚勁。學良軍與共產軍。意外密接固結。此點與從來兵變不同。有大意義。

武漢頒戒嚴令

漢口十三日電。武漢當局。恐張學良叛亂。波及武漢方面。十三日午後。漢口。漢陽。武昌。施行戒嚴令云。

俄代表多預叛軍樞機

上海十三日電。據華方觀測。叛軍本部。知有多數俄代表。參與樞機云。

錢大鈞氏死去

上海十三日電。在上海國民政府某要人宅接電。負傷之錢大鈞氏。十三日午後遂告死去云。

叛亂擴大河南省內
張旅長奉命樹反旗

上海十三日電。據華方確報。洛陽附近隴海線上舊東北系張旅長。所率步兵部隊。亦奉學良命令。反叛中央。其叛亂遂擴大於河南省內云。

中央張學良兩軍
早已開始前哨戰
共產軍在後勝敗如何難卜

上海十三日電。目下西北一帶駐屯中央軍。有八師。均接討伐張學良軍之命。直望西安進擊。與學良軍。早已開前哨戰。如僅學良軍。到底不得敵中央軍。唯其背後有共產軍在。勝負如何。可堪注目云。

學良軍與親衛隊
各處頻演市街戰
且爲優勝學良軍所滅

上海十三日電。據華方所接報道。張學良軍。包圍蔣介石氏親衛隊。猛然抵抗。十三日朝來。西安城內各處。頻演市街戰。然似漸爲優勢之張學良軍所滅云。

漢中胡宗南軍四師
進擊西安伐學良軍

上海十三日電。據華方確報。陝西省漢中胡宗南氏四師。爲滅學良軍。望西安進擊。其先頭部隊。十三日午後既到。西安郊外。與學良軍開戰云。

張軍監禁重要人物
錢大鈞氏抵抗負傷

南京十三日電。其在西安。向蔣介石氏。竝行逮捕監禁者。有蔣作賓。陳誠。蔣鼎文。朱紹良。蔣方震。錢大鈞諸氏。其中錢氏。與張學良軍抵抗。致負傷云。

西安事件外務緊急協議會
決定暫時靜觀事態
一兩日中更開三相會議
確認帝國政府方針

東京十四日電。西安事件。於東亞政局。關係重大。外務省。十三日午後六時。在外相官邸。召集緊急協議會。有田外相。堀內次官。以下首腦部參集。約四時久協議結果。明知張學良背後。有共產黨在。現地情勢。必要暫待正確情報。帝國政府。靜觀事態。堅持公正態度爲妙。意見一致。十時餘散會。而此方針決定。是日既與陸海兩關係當局。完全諒解。尚擬由有田外相。報告廣田首相。一兩日中。與陸海兩相之間。開三相會議。求其確認。於十五日。報告閣議。合由各關係大臣。訓令其所屬在外各機關云。

無水酒精
臺灣年產額
得二千餘萬圓

我國無水酒精問題。懸案已久。茲以石油資源缺乏關係。由代用政策見之。漸次喚起識者注意。回憶昭和八年。各省聯合液體燃料問題協議會。曾爲研究。當時糖業界。恰逢砂糖過剩。頗於處分。種々研究。若以甘蔗製造無水酒精。於石油資源缺乏之本邦。得爲代用資源。可使臺灣糖業經營基礎强固。然當時無水酒精之製造。我國尚無經驗。勿論製造裝置殆無可觀者。不得計畫生產。此時我國甚望斯業發達。越至昭和九年。日蘭會商開始。和蘭政府要買本邦大宗砂糖。今回糖業試驗所。設立無水酒精工場。我國燃料問題。因國際事情推移。未許遷延。遂決煮無水酒精之强制混用。石炭之液化低溫乾餾。或石油之合成等燃料國策。已欲期其實現。昭和十二年度以後八箇年間。臺灣供給六十萬石。年年增產。至第八年。欲生產無水酒精。以二成混用揮發油。政府欲由臺灣購買。其價與內地同。由臺灣產業上見之。一石三十五圓。年年得以生產二千四五百萬圓也。

暴行事件要先處置
華北防共轉易解決
但他事交涉相機再開

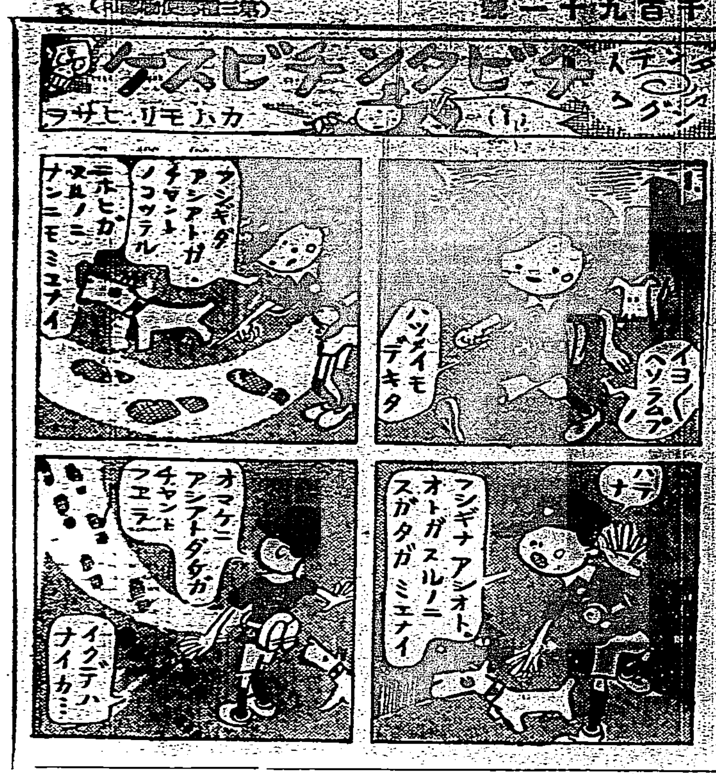
東京十四日電。日華交涉。去三日。川越大使。張外交部長會談。事實上本交涉已截止。須磨總領事。高亞洲司長。兩者間續行交涉。且待華方陳明實行。忽爲西安事件發生。中國政局不安。國民政府自身亦難續行交涉。帝國政府擬先將暴行事件。善後措置。從速解決。其他交涉暫行截止。外務省之意。欲待中國政局安定。相機再開交涉。貫徹我要求內容。願以張學良之反叛。全爲赤黨所動。防共問題不得如前之冷淡。今後日華交涉。從來視爲難題之華北防共問題。或易解決云。

臨時市會
高雄市十二日

高雄市第五回臨時市會。去十二日午前十時。開于公會堂。松尾市尹。小野桑名。今井各參與。及市議員二十三名（楠田。平田。柏原。船橋四氏缺席）出席。松尾市尹就議長席。叙禮畢。說明提案。次議員異動報告。指名松田。略由是直入議會。其時中島氏以第一二兩議案。爲相關的內容。欲一括上程省略讀會審議。而提出動議。松田。中村。宮川諸氏贊成。動議成立。

第一號議案不動產處分所關件。

第二號議案十一年度歲出入追加豫算。小野參與說明後。中村。安藤。中島氏等。簡單質疑。及開陳希望。省略二三讀會。遂入採決。滿場無異議。可決原案。十分間休憩後。同十時五十分再開。補選參事員兩名。各員投票結果。楠田卓哉氏（十票）。眞砂由次郎（六票）兩氏當選決定。同十一時閉會。


チビクタンチビスケ
カハモリ・ヒサラ
イヨ〳〵ヘソラムプ
ハッタイモデキタ
フシギダ アシアトガ チヤントノコツテル
ニホヒガ スルノニ ナンニモミエナイ
ハテナ
フシギナ アシオト オトガスルノニ スガタガミエナイ
オマケニ アシアトダケガ チヤントフエテ
イクデハナイカ…

員林郡下
壯團檢閱
順開運動競技

員林郡下本年度壯丁檢閱式。如既報于去十三日午前七時半起。開於員林公學校運動場。有中平臺中州警務部長。高橋保安課長。羽藤保安係長。朝倉員林街以下各庄長。保甲聯合會長。保正。甲長。[illegible]列席。[illegible]

[illegible]運動競技會。分列式。然後移入三唱萬歲。午後五時許。盛況裡解散。是日各團成績如左。一、永靖。二、員林。三、社頭。四、田中。五、坡心。六、瓦磘。七、舊館。八、同安宅。九、溪湖。十、許厝寮。十一、埔鹽。十二、蓮化池。十三、二水。十四、內轉。十五、崙子脚。十六、東山。十七、大村。十八、柴頭井。十九、鼻子頭。又八百米競走。歸員林園優勝。綱引（扯大索）二水園一等云）。

永靖園再獲得。織武山警察課長講評。優勝旗授與。小笠原檢閱官訓示。有中平臺中州警務部長訓示。永靖園長邱坤讓氏述答。

朝日機鵬號
出發延期

日暹親善飛行朝日機鵬號。安抵盤谷時。受多數官民及外僑歡迎。完成親善任務。[illegible]就歸還之途。[illegible]緬甸之航空路。[illegible]候不良。及川油未到關係。十四日[illegible]能出發。[illegible]

南方澳漁港
年末豐漁

蘇澳郡南方澳漁港。本年歲末。漁業方面。極見活潑。蘇澳水產會社。自本年一月至十二月九日。漁獲物實額。有七十八萬九千六百十一圓。其內容。即自本年一月至客月末日有六十八萬九千八百六十六圓。又自十二月一日至九日之分。已達九萬九千七百四十五圓。比較客年增一成餘。是自創設水產以來之新記錄。現爲旗魚盛出期。每日漁船有百七十餘隻出入。一日平均漁獲。値一萬八千餘圓云。

京濱阪神需用圓糯
移出已一段落
新年以後尚存百萬袋

二期圓糯米。至十二日現在。基隆港移出四十萬四千餘袋。高雄港移出約二萬三千餘袋。合計四十二萬三千七百十七袋。少於前年同期十數萬袋。對京濱方面最終之移出。乃至十二日。阪神至十五日。關門至二十二日。年內最高移出豫想不過五十萬袋。故豫先物之契約無多。據十月間農務課發表。二期圓糯收穫豫想七十三萬石。換算百八十二萬袋。但因厥後天候不良。各處皆發表減收。若照某移出商之實地調查。謂平均減收一成五分。如是則可收成百五十五萬袋。扣除島內消費十萬袋。移出力有百四十五萬袋。而一期圓糯。產地及在庫。殘存不下數萬袋。如是則新春以後。島內一二期圓糯移出餘力。尚有百萬袋。舊曆新正。內地需要並採買當在二十萬袋之譜。如是則圓糯米必屯積於島內。新年以後。[illegible]

落至十圓三十六錢而已。各限同夜又反騰十數丁。十四日早朝場外。價仍保合。此後南部米之壓迫。在此十二月二十日限爲最終。一月二十日限雖無南部米壓迫。但臺北州下之盛出期。在二十日以後。斯時內地買氣停頓。欲實現米者。勢必賣於市場。新春以後。內地舊正月之採買若一段落。米價又當有一番波瀾也。

臺東街民
自出整地
希早設飛行場

臺東飛行場。督府當局。豫定計上于十三年度豫算投十萬圓建設。而聽當局亦正竭力促成。蓋爲臺東地方。海陸交通機關。均極不完全。故由經濟。交通。軍事等方面觀之。航空便之開設。實爲該地最緊要事業。是以咸望蚤早設置。殊如日前街協總代會時。亦曾議決欲以內臺蕃人。總出整地。以促進貫徹初志。擬自正月起。積極活動。已經由街役場向總督當局申請。又來十六日。國防會館內。將由該地軍官民代表者。主開飛行場設置促進協商會。故該問題。或將急速進展。亦未可知云。

臺南市明年豫算
按百二十四萬圓
要急施事業計上不少

臺南市明年度豫算。各課要求。全部齊集。現于庶務課查定中。其要求總額百八十五萬圓。其中經常部七十三萬圓。臨時部百十二萬圓。較諸本年度實行豫算。經常部增加十一萬五千圓。臨時部增加六十五萬圓。計增七十六萬五千圓。而下鯤鯓海水浴場新設費。市廳舍新築調查費等。要急施事業。計上不少。故不免有多少膨脹。結局按百二十四五萬圓程度云。

旗魚盛獲
多於昨年五成

蘇澳漁港旗魚漁船。目下每日出入百二三十隻。一至盛漁季。每船一航海各得二百圓內外。如去八日一航海又獲得千六百餘圓者。本月一日至八日。獲得七萬九千百十一圓。比昨年同期倍多。移出更妙。魚價又昂。旗魚每斤最高六十錢。最低四十五錢。漁村非常活況。本年旗魚漁期之十月以後。至今計得二十萬四千餘圓。多於昨年同期約增五成云。

胡總支社長
求懲役三年半

[illegible]新聞支局長及記者[illegible]

[illegible]局設置勸誘狀。於島地各方面。以是希望業此者。踵門來求。胡則鼓其如簧之舌。謂如契約爲支局長不限定責任部數。[illegible]三百部。倘不能達其數。亦欲徵該部數之欵。如在三百部以下無給。契約期限一年。契約不履行時。更須被罰違約金。[illegible]而不返還。[illegible]後不負其責。[illegible]

永靖教化磋商

員林郡下永靖庄。去十三日午後一時十分。招集庄下各區總代。教化委員合部落振興會長。于該庄會議室。開教化磋商會。各出席者熱心討論後。決議施設事件。一、神棚奉齋。二、改築國旗揭揚臺。三、前年度所頒布之大麻燒納式等件。議至午後三時許散會。

二期標準米
在京好評
高雄十號特佳

米檢前田基隆支所長。携二期標準米。出張內地。以爲移出米之宣傳介紹。據其來電。謂十日午後四時起。在東京深川。開標準米展示會。凡深川。神田川之移入。精米。小賣各業者代表。約八十名參集。頗博好評。該地人士之希望。乃欲燒米。碎米砂石除去。一期南部濁米要注意。每期檢查標準勵行統一。高雄十號新品種甚博歡迎云。

國防强化聯盟
開幹事會
協議會解散

以不法入馬公港之泗濃號事件爲機。創立國防强化聯盟。去九日酒井海軍大佐送別會後。開非公式役員會。幹事十一名出席。種々協議。大部分意見。謂欲乘機解散。故決定十四日下午七時。在乃木館正式開幹事會。協議解散云。

臺中州
教育總會
出席三百名

臺中州教育會總會。十二日午後一時半。開于臺中公會堂。松岡會長。佐治副會長。二宮幹事外會員州下各學校職員等三百餘名出席。開會詞後。合唱國歌。松岡會長奉讀教育勅語。竝式詞。次二宮幹事會務報告。總會終了後。町田幸公學校長及堀田員林視察兩氏南洋視察談。廣松一中校長講演。最後合唱教育會歌。午後四時散會。

北港米統組
創立總會

北港米穀統制組合創立總會。去十二日午後一時起。開於北港公會堂。有知事代理藤木州屬。及竹中郡守。竝郡下各街庄長等。多數臨席。出席組合員三百餘名。委任狀千百六十九名。由創立委員王吟貴氏。報告創立經過後。審議定款。全部可決。同四時許散會云。

從寬處置釋放

既報大甲郡沙鹿庄役場勸業係主任廖有明。費消保管中之昨年大震災當時救助罹災民農具七十二人購買。金六百五十餘圓。事覺被留置於大甲郡警察課審問。後著係自白。後由廖之家族。急提出如數金額賠償。當局念其平素勤免。乃釋放使歸云。

大甲水利
爲修繕溝圳
定期斷水

大甲郡大甲街大甲水利組合。爲修繕圳溝。依年例定期斷水。日程如左。虎眼第一圳。自十二月十日至二十一日十二日間。虎眼第二圳。自十二月二十三日至三十日。八日間。頂店圳。自十二月十日。至一月十日。十二日間。日南圳。自十二月二十日。至一月十五日二十七日間。九張犁圳。自十二月二十日。至一月十五日。二十七日間。

基隆署幹部會議
決廢忘年新年宴會
並拒絕一切之贈答品

基隆警察署。去十二日午後。開幹部會。由高橋署長。暨諸幹部出席。議決如左。際此綱紀肅正聲中。體察總督訓示旨趣。署員一同。更加緊張。故將忘年會新年宴會等。一切廢止。且對年末年始之贈答品。亦一切拒絕。右決議也。次由自內地視察回臺之稻垣警務主任。報告內地警察官之緊張狀況。按近日中將幹部會所決議。傳達諸全署員。以期貫行徹底云。

臺東線祝賀
住民援助
運轉特別列車

臺東線鐵道赤字征服祝賀會開催。發表以來。廳下住民大喜。謂此祝賀行事非獨鐵道部行之。其原因爲廳下人口增加。及產業開發所致。須由住民開之。乃對鐵道部。聲明欲寄附所要經費。谷口出張所長十分感激。又鐵道出張所對臺東。花蓮港兩地之參加祝賀會者。欲爲運轉特別列車云。

海山

突然辭職

海山郡土城庄長簡鴻猷氏。素熱心庄政。本年任期滿了。再受上峰之任。然至去十一日突然提出辭表於郡當局。庄協及民衆聞之大驚。十二日。有庄協代表羅太容氏外數名。提出留任陳情書于郡當局。力求其使之重任。原因風聞與郡街庄主任衝突。憤慨而出此舉也。

林氏美擧

海山郡板橋慈善家林仁榮氏。前年間爲其母七十晉一壽誕。節約祝賀費千金。購買土城庄貴塘外數處之山。名曰壽山。爲共同墓地。經託街長代爲手續。於前日得當局認可。開明年適逢其母八旬晉一。林氏欲再提出千金。購山地寄附於板橋街。爲共同墓地。誠美舉也。

桃園

擧除幕式

桃園街有志婦人丸山鶴子。此次寄贈「二宮尊德先生」之銅像與桃園小學校。諸安置工事完竣。去十三日午前九時起。擧除幕式。有郡守課長及下多數來賓參式。一同着席後。修祓除幕。降神。供饌。小學校長式辭。寄贈者敍辭。來賓祝辭。然後撤饌。移入祝宴云。

防衛演習

桃園街防衛團員。去十二日上午在公園廣場。擧行防衛防毒救護各種練習。團員約五百名皆勇躍出動云。

春秋例會

桃園春秋俱樂部員。去十二日在周宅開會。協議大會進行。及年末諸行事外。後散去云。

方委議事

桃園街主催於去十四日午前九時起。在街役場開方面委員會協議年末對街貧民。施米及給金品之事。並對街衆募集同情金之同情週間之諸事項云。

奉安行事

桃園街第一公學校。去十四日奉安今上天皇陛下御眞影。午後二時。煙火一發奉迎。二時半在講堂擧奉拜式。三時提旗行列。四時在講堂開奉祝宴。畢再提燈行列。

人

▲海山郡三峽庄[illegible]

[illegible]

商況（十四日）

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京短期取引會

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

公債

東京國債

[illegible]

爲替

神戸對外月當

[illegible]

豆粕

神戸豆粕

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]

横濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

編輯兼發行人 佐々木 [illegible]

發行所 臺北市榮町四丁目廿番地 臺灣日日新報社 電話代表番號 八〇〇番

文検受験大觀

新年立志向上進路案内

受験立身知識の百科事典雑誌

12年 文検受験大觀

教育界展望

新年特大號

文検受験指導雑誌（特價五拾錢）文検受験者必携

受験大觀

12年 受験大觀

新年特大號

受験就職指導雑誌（特價五拾錢）受験就職者必携

教員受験大觀

12年 教員受験大觀

参考書案内 第一歩

新年特大號

教員受験指導雑誌（特價五拾錢）教員受験者必携

全國書店 一齊發賣

大明堂發行

株式名義書換停止公告

期間 自昭和拾貳年壹月壹日 至定時株主總會終了日

臺灣煉瓦株式會社

株式名義書換停止公告

期間 自昭和拾貳年壹月壹日 至定時株主總會終了日

臺灣製塩株式會社

祭祀公業派下申出催告

新竹州大湖郡卓蘭庄卓蘭

祭祀公業 詹伯理公

管理人 詹文中

右祭祀公業派下人ノ必要ニ付派下全員相續人ハ昭和十一年十二月二十四日迄ニ其ノ住所氏名書面ヲ以テ管理人ニ申出ラレタシ追テ期限經過後ハ無緣ト見做ス

昭和十一年十二月十一日

右 詹文中

第九期決算報告

貸借對照表（昭和十一年十月末日現在）

借方（資産ノ部）

未拂込株金
東京勘定
不動産
株式
國債
[illegible]
受取手形
假拂金
立替金
未收入金
販賣品
[illegible]
振替貯金
[illegible]
現金
合計

貸方（負債ノ部）

株金
[illegible]
支拂手形
銀行借越
假受金
未拂金
扶桑火災
法定積立金
別途積立金
社員退職給與基金
前期繰越金
當期純益金
合計

右之通相違無之候也

昭和十一年十二月十三日

株式會社 賀田組

大阪商船 基隆出帆

◎基隆出帆（[illegible]）

福州上海行 盛京丸 [illegible]　長沙丸 [illegible]

廈門・汕頭・香港行 香港丸 [illegible]　廣東丸 [illegible]

福州・廈門行 大球丸 [illegible]

鹿兒島・長崎行 武昌丸 [illegible]

博多・北鮮行 河南丸 [illegible]

大連・天津行 中華丸 十二月廿七日

沖縄行 開城丸 [illegible]

蘇澳・花蓮港・新港・台東行 （めでたい）丸 [illegible]

但シ兩船トモ新港不寄港

高雄・廈門・比律賓行 （がんちす）丸 [illegible]

但シがんぢす丸ハ廈門不寄港

西貢盤谷行 朝光丸 [illegible]

タワオ・爪哇行（南洋海運） サマラン丸 [illegible]

◎高雄出帆

馬公行 壺岐丸 （毎奇數日前十時發）

廈門・汕頭・香港行 福建丸 [illegible]

東京直行 海平丸 [illegible]

其他船便多數あり 臺北電二八五〇

近海郵船 基隆出帆

門司・神戸行

大和丸 十二月十六日後四時半發

吉野丸 十二月廿一日後四時半發

朝日丸 十二月廿五日後四時半發

上海行 白山丸 一月三日午前九時發

內地行

大連・仁川行 岩手丸 十二月廿二日正午

香港・歐洲行 高崎丸 一月十三日後四時發

辰馬汽船 基隆出帆

◎神戸・大阪行 宮島丸 十二月十五日 基隆發

大連汽船 基隆出帆

大連直行

山西丸 十二月十八日後五時發

山東丸 十二月廿五日後五時發

代理店 三丸二組

大好評初版五千部賣切御禮

第二回特價豫約大募集

嚢に此書を公にするや、内務・鐵道・府縣・市役所等は勿論、滿・鮮・臺灣の土木鐵道關係及び私鐵・電力・鑛山・土木請負等の各方面より陸續多大の御注文を受け、月餘にして初版五千部を賣盡し、出版界を風靡し、出版界空前の大盛況を呈したるは是偏に大方各位御愛顧の賜と衷心より感謝する次第であります。然るに御注文は依然殺到し、而かも賣切の爲め各位に御不便を掛け、編纂會の御趣旨にも反し、本書普及上實に遺憾でありますから茲に再版を決意し、第二回特價豫約を募集する次第であります。希くは江湖の諸彥、此絶對稀有の機會を逸せず速に御注文あらんことを。

苟くも業を土木に置く者は須らく本書を備へよ!!

監修 中川吉造先生 [illegible]

土木工學ポケットブック編纂會編纂（内容見本進呈）

土木工學ポケットブック

現代日本に於ける土木工學の精粹此一書に盡く!!

東京市神田區神保町二丁目
振替口座東京一六九一一番
山海堂出版部

◆本書の體裁◆

卷數 上下二卷（分賣セズ）

頁數 特殊判約四千頁

挿圖 四千五百餘個

裝幀 最上等布裝天金・背革金文字

製本 堅牢・優雅

印刷 六號・六ポ活字高級活版印刷

用紙 特製最上印刷紙

ハガキ一本で年内に御申込の方には定價貳拾圓のものを特價拾六圓を以て提供す!! 好機逸せず即刻申込あれ!!

特價豫約規定

特價 金拾六圓（定價金貳拾圓）

送料 內地五十七錢其他八十八錢

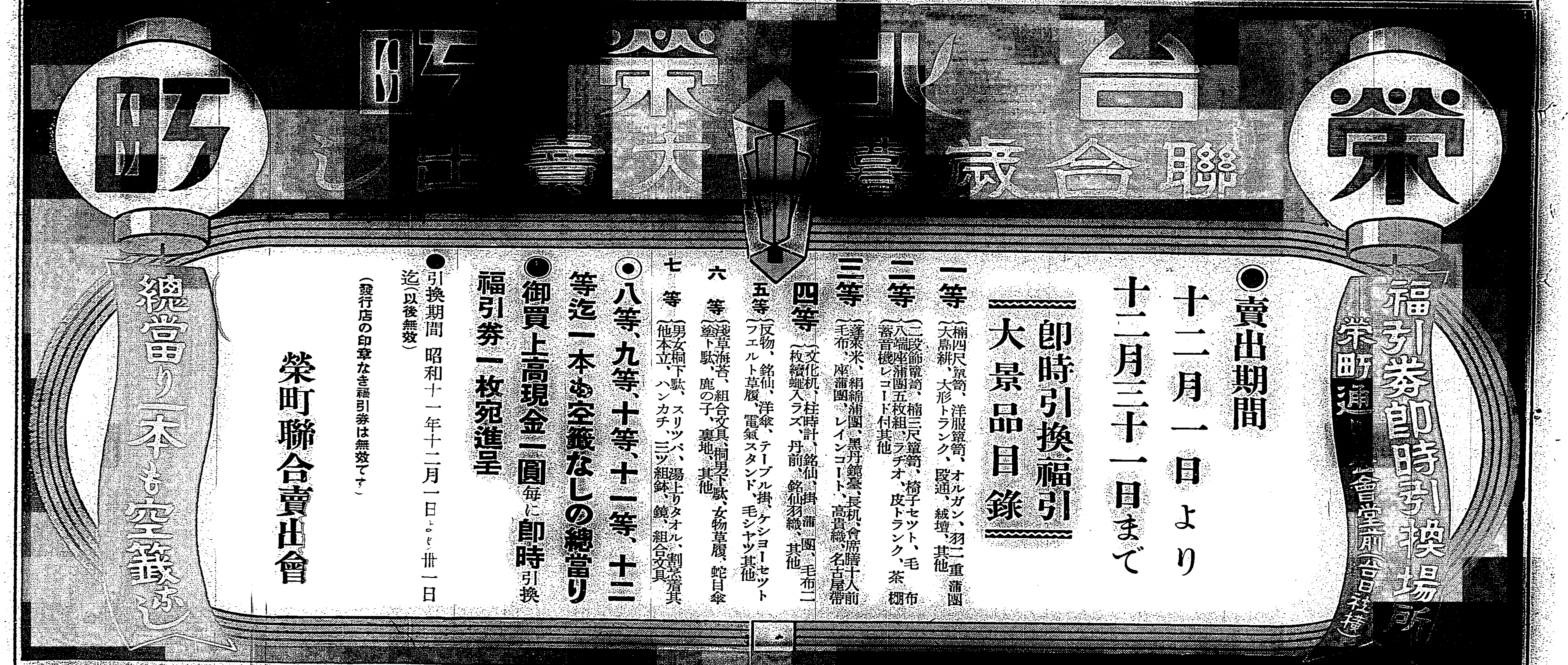
期間 昭和十一年十二月末日限

申込 特價期間內ニハガキデ

配本 昭和十二年二月一日ヨリ

嚴守絶對締切

土木界待望の寶典!!



台北榮町
榮
町
聯合歳暮大賣出し

福引券即時引換場所 榮町通 [illegible]會堂前（台日社横）

總當り一本も空籤なし

●賣出期間

十二月一日より

十二月三十一日まで

即時引換福引

大景品目錄

一等（楠四尺簞笥、洋服簞笥、オルガン、羽二重蒲團、大島紬、大形トランク、段通、絨壇、其他）

二等（二段飾簞笥、楠三尺簞笥、椅子セット、毛布、八端座蒲團五枚組、ラヂオ、皮トランク、茶棚、蓄音機レコード付其他）

三等（蓬萊米、絹綿蒲團、黒丹鏡臺、長机、會席膳十人前、毛布、座蒲團、レインコート、高貴織、名古屋帶）

四等（文化机、柱時計、銘仙、掛蒲團、毛布二枚續、蝿入ラズ、丹前、銘仙羽織、其他）

五等（反物、銘仙、洋傘、テーブル掛、ケショーセット、フエルト草履、電氣スタンド、毛シャツ其他）

六等（淺草海苔、組合文具、桐男下駄、女物草履、蛇目傘、塗下駄、鹿の子、裏地、其他）

七等（男女桐下駄、スリッパ、湯上りタオル、割烹着其他本立、ハンカチ、三ツ組鉢、鏡、組合文具）

◉八等、九等、十等、十一等、十二等迄一本も空籤なしの總當り

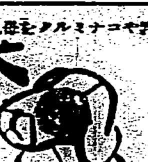
●御買上高現金一圓毎に即時引換福引券一枚宛進呈

●引換期間 昭和十一年十二月一日より卅一日迄（以後無效）

（發行店の印章なき福引券は無效です）

榮町聯合賣出會

牛乳やコナミルクを母乳のやうにする



大印 滋養糖

（御乳のないお母ちやんも大印滋養糖の入つたおっぱいで丈夫に育ちたい）

[illegible]

全國到る處の薬店にあります

●たむし ●いんきんたむし ●しらくも ●はたけ ●水虫 ●其他一般ひふ病の専門薬

（[illegible]）

金治水 病

本舗 東京市神田區九段下 [illegible] 尾澤商店

繰上償還勸業債券支拂開始廣告

第四拾八回及第五拾四回勸業債券ハ本月一日繰上償還抽籤ヲ了シ昭和十二年一月ヨリ全額支拂開始可致候ニ付當行本支店各地代理店並郵便局ニ於テ至急元利割増金御受領被下度候

追而本債券ニ付テハ繰上償還期日以後ノ利子ハ御支拂不致候

一、二等割増金附當籤番號ハ左記ノ通リニ候

第四拾八回

一等割増金壹千圓附（第五壹六七番　第四貳六壹五番　第五〇五四八番　第六貳貳四番　第八參八七五番）

二等割増金五百圓附（第壹〇四五九番　第貳參八八七番　第參參壹壹貳番　第參五六五參番　第七貳壹貳七番）

第五拾四回

一等割増金壹千圓附（第壹壹六參參番　第參〇壹參〇番　第參五貳參〇番　第五〇六八參番　第五七壹七參番）

二等割増金壹百圓附

第壹七〇〇番　第壹〇八參七番　第壹壹〇九八番
第壹壹六八番　第壹九六五七番　第貳〇六九四番
第貳貳九九番　第貳七貳〇六番　第貳七六七六番
第參參壹八五番　第參八八五八番　第參九參七五番
第四壹貳四四番　第四貳九壹參番　第四參貳參四番
第四四五九六番　第四四六九八番　第四五七六五番
第五貳壹九四番　第五參九〇六番　第六四六參番
第六七四四貳番　第六八七壹四番　第七〇五九四番
第七壹〇八四番　第七四四壹壹番　第七五七〇八番
第七六六壹七番　第七六九七〇番　第七八參壹貳番
第九〇六九九番　第九參七四貳番　第九七四貳七番
第九七六壹壹番　第九八貳五壹番

昭和十一年十二月

株式會社 日本勸業銀行

新株式第貳回株金拂込公告

一、拂込金額 壹株ニ付金拾貳圓五拾錢也

一、拂込期日 昭和拾貳年參月拾日（昭和十一年十二月十五日ヨリ取扱開始）

一、取扱銀行

（東京）三井銀行本店（大阪）三井銀行大阪支店

（同）三井銀行日本橋支店（同）臺灣銀行大阪支店

（同）三井銀行丸之内支店（門司）三井銀行門司支店

（同）臺灣銀行東京支店（臺北）臺灣銀行本店

（同）昭和銀行本店（臺南）臺灣銀行臺南支店

（名古屋）三井銀行名古屋支店（花蓮港）臺灣銀行花蓮港支店

右御拂込相成度此段公告候也

昭和十一年十二月十五日

鹽水港製糖株式會社

石鹸讀本 18

石鹸に芯があるなんて、どだい無茶です。小くなつて泡立わるくなるのは、ありや芯です。

御園石鹸

新着品御披露

最新型流行スポーツ時計各種 一四・〇〇より

吸へば火のつくシガレット・ライター 一・五〇

印袢天代用の一般向ジャンパ 三・二〇より 一一・〇〇まで

新型流行のスエーター各種 三・〇〇より 五・八〇まで

以上豊富に着荷致しました是非御立寄御覧の程願ひます（御電話次第直に現品を持參して御覧に入れます）

臺北 臺灣日日新報社 運動用品部 電話 四八二番・一九一六番

會葬御禮

小池武雄

國府は重大な危局に直面
赤化の手及ばば全支は混亂

一

支那は何處へ行く——といふ題目は、常に世界の興味となつてゐるが、去る十二日、蔣介石氏が陝西省西安にて、其部下張學良のため他の將領と共に拘禁され、國民政府は共倒れに瀕して周章狼狽してゐるといふ新事態に至つて、其興趣は殆ど最高潮に達したかの觀がある。統一成るべくして容易に成らぬ所に支那特有の何等かの宿痾ある事は、識者の今日まで屢指摘してゐる所であるが、蔣政權が兎に角茲まで國歩を進めて來た折柄、一學良のために大陰謀を見るに至つたことは、國家のため眞に同情に堪へない。學良側に如何なる理由や口實がありとしても、クーデターに依てテロを敢行し自國の行政、軍事最高執行官を監禁し、我欲を徹さんとするが如きは、眞に神人倶に許さざる暴擧行爲なりと斷ぜざるを得ぬ。

二

唯しかし、蔣氏としても實に輕率であり油斷に過ぎた事は掩ひ得ぬ事實である。學良は、在滿當時から陰險なるテロの行使者として餘りにも有名であつた。自分の片腕として信任してゐた楊宇霆の如きでさへ、彼の奸手段に掛つて暗殺されてゐる、この手は、張父子にかては殆ど常套手段であつた。滿洲から驅逐されて以來の張學良は、北支からも蔣のために他に移され、更に時々、相當に冷遇されてゐる、この事實を一番よく識つてゐるのは蔣氏自身であるべき筈だ、從て學良の例の手が出さうであるといふ事は、餘り悲眼な人ならずとも今日まで疾うに見透してゐなければならぬ筈であつた。蔣氏の不覺と油斷とは茲にあらねばならぬ。

三

今一つの不覺は、蔣介石氏はどの人でも、大局に眼が向かず、支那一流の細謀術數だけで國家經綸の大業を進めんとしたことコレである。東亞の實相や支那の內情に無認識で、對日態度の如きも右顧左眄、日本を怒らせ、而も國內に於ても不評を買ひ、反蔣運動を熾化せしむる動因をさへ作つた。このため遂に飼ひ犬に手を嚙まるるの見苦しい結果となつた。支那の樣な統一も秩序も無い國の統一や建設事業は、相當に大膽に率直に事を見て敢行するので無ければ成功は困難である。蔣氏は餘りに細故をのみ用ひ、細部にだけ眼を奪はれて大局を見透し得なかつた憾みがある。蔣氏にして萬事休すれば即ち已む、又万一救ひ出されたとしても、學良に依て口火を切られた反蔣運動や國民政府改組の要望等は、今後全支に亙つて相當勢力を占めるべく、蔣政權の上に立つてゐる國民政府としては、實に容易ならぬ難局を豫想いたさねばならぬであらう。

四

更に、傳へらるる如く、張學良の背後にソ聯乃至コミンテルンの赤の手が動いてゐるといふ事になると、容共政策の是非が改めて論議さるる事となり、その結果は、赤と白との對立抗爭化し、遂にはスペインに見た樣な內亂にまで發展する恐れ無しとしない。而も万一、左樣な事態にでもなると、國境を超越して共產主義の擴張に協力しようとする日獨協定の當面の目標となるべく、險惡狀態を見るに至るかも知れず、更にソ聯政府が、外蒙等を通じて露骨な共匪支援の擧にでも出る場合は、遂に東亞の天地は戰雲を捲いて火に接近する樣な恐るべき危險狀態を招來せずとも限らない。眞に極東のためにも憂慮を禁じ得ないではないか。

五

一部の見解によると、日獨協定に對するソ聯側の猜疑と嫉視とが學良を煽つて今回のクーデターに出でしめたとの見方もある樣だ。何れにしても蔣氏は、自ら西北地域における防共工作を進め、併せて移管問題を性急に解決せんとして餘りに焦り過ぎた傾きがある。國府は蔣の救ひ出し工作よりも、却て學良の官位を褫奪し討伐軍を進めてゐるが、其の眞意には測り知るを得ぬものがある。何れ某長の取引が今後續くものと考へられるが、東亞の安定勢力を以て自任する吾が帝國に取つても、此新事態は實に容易ならぬものであり、充分の先見と洞察とにより機宜の措置とを過らぬやう有りたいものである。

舊東北軍の赤化で支那は恰も累卵
中央軍との決戰を回避しつゝ反蔣軍の蹶起を促す

【上海十四日發同盟】中央は張學良軍討伐のため潼關方面へ續々兵力を集中中であるが學良もこれに對應し潼關を第一線とし西安に至る一帶に續々兵力集結を行ひつゝあるが、學良はまた中央軍との決戰を出來得る限り回避し時局の不安を長引かしめ各省の反中央將領の蹶起を促してゐる、一方張學良擧兵と深き關係ある支那人民戰線派はこれを機會に一齊に活動を開始し相呼應して中央軍の後方攪亂の擧に出でんとして居り今回の學良對中央の爭覇戰は支那を人民戰線と國民戰線の二大分野に分たんとするのみならず國際紛爭に導く危險多分にあり今までの支那內亂とはその性質を非常に異にしてゐるのは注目に値する

東洋赤化の先驅

【北平十四日發同盟】張學良が今回なしたクーデターは地理上より及び軍事上の關係より見て陝西省西部に在る朱德、毛澤東等共產軍首腦及び新疆省の盛世才氏と事前に緊密な連絡成立するにあらざればなし得られぬ所で舊東北軍約十六萬の赤軍化は事の成否何れにせよ決定的事實とされソ聯の支配下にある新疆と陝西に蟠居する中國共產軍大部隊と舊東北軍の合流は東洋赤化勢力の重大な躍進で支那中央地帶よりモスクワに通ずる國際ルートの完成を意味してゐる

廣西派動く

【廣東十四日發同盟】十三日桂林で開催された廣西派の軍事會議の結果廣西派の活動が急に活潑となり李宗仁、白崇禧兩氏は參謀長張任民氏を十三日廣東へ飛來せしめ余漢謀氏と時局對策を協議させるとともに參謀王季文氏に張學良と連絡の重要使命を託し十四日香港經由北方に急行させた在廣東同派要人は現下非常時局は中央の內外政策の徹底的改變と國民政府の大改造を必要とする、中央が徒らに民意を無視し內亂を助長すれば廣西派は必要に應じ武力調停に出る用意ありと語つた、表面的態度如何に拘らず李白兩氏が學良と結託し自己に有利に局面打開策を講ずべきこと明白で各方面の注目は廣西派の動向に集中してゐる

三大派鼎立か

【北平十四日發同盟】西安事件を契機として支那は再び大混亂に陷り地方軍閥對立時代を現出するものと見られてゐるが結局左の如く三大鼎立狀態を呈すべしとの觀測が有力である

一、容共抗日政權　西安を中心とする張學良一派でソ聯の直接支持を受け共產黨、人民戰線派と合流し全國的に左翼抗日派に呼びかく

一、反共抗日政權　南京政府は馮玉祥、孫科、陳果夫等親ソ派の勢力增大すべきも蔣介石一派の勢力は容易に覆滅せず結局抗日政策で兩派の妥協成立を見るべし

一、反共親日政權　冀察政權の反共は明瞭であるが山西山東を打つて一丸とする北部五省が果して眞の親日に轉化するや否やは一に日本の裁量如何にかかつてゐる、唯だ現在の所抗日を標榜する氣色は見えない

以上の如くであるが閻錫山、韓復榘氏等が北支の反共親日ブロツクに加はるや否や注目さる

次代の支配者は上海の掌握に在り
政客、軍閥虎視眈々として
自己地盤の強化に[illegible]

【上海十四日發同盟】南京政府はこれまで蔣介石氏の獨裁的強權の下に全力を注ぎ政治的安定を策して來たが蔣の生存望み薄と各方面への反蔣化により今や妥協を放棄中央政權の收拾と政權の獲得に主力を注ぐ外なきに至つた、併し汪精衛親ソ派は之を阻止せんとしてをり又西南派の蹶起は時日の問題で閻錫山の態度さへ懸念され他方政學會系及び財閥關係は軍政部長何應欽を中心に政權維持に努め政府部內は完全に分裂し而も大小の政府要人達は自己の立場を有利にせんとて去就に迷つてをり其色別けは困難である、兩派には地方軍閥の目標に蠢起となつてゐるが目下の所何れが先に南京又は上海にクーデターを敢行實力を占めるかにより歸趨が決する切迫した情勢である

調停に立つ
中央の命あらば
宋子文氏語る

【上海十四日發同盟】昭和八年良失國亡命の際經濟に腐心した宋子文氏は十四日正午左の如く語つた
余は學良と特別親交あり、若し中央の命あらば調停に立つ意向である、今回の事件は全世界に[illegible]視の的となつて居り、事態の擴大を防止し一日も早く解決を望む、余は必要あらば即時飛ぶつもりである

割據時代へ
當分は軍閥[illegible]

[illegible]張學良軍と共產軍と合流すれ[illegible]陝西省より中原に驅つて出[illegible]これに對する大規模な包[illegible]氏の爲め引續き中央の大[illegible]

【上海十四日發同盟】[illegible]國軍命令史上前例なき[illegible]斷行し蔣介石氏を人質[illegible]今後力一安定して[illegible]

[illegible]如何に有利な妥協案を提出しても容易に應ぜざるべきは支[illegible]と一致した觀測である[illegible]蔣氏の徹底的[illegible]又は殺害は免れぬものとされ、張學良軍と[illegible]これに合流せる共產軍と中央軍[illegible]は必至[illegible]

上海の第三艦隊へ緊急訓令を打電
自衛警備に關し　海軍が重要協議

【東京十四日發】張學良叛亂に關し海軍では十三日に引續き十四日も朝來非常な緊張裡に永野海相以下首腦部參集して重要協議をなし十三日內定した對支既定方針に則る自衛警備に關する具體的對策を再檢討した上伏見軍令部總長宮殿下の御指揮を仰ぎ正式決定をなすとともに同日午前十時在上海第三艦隊司令長官長谷川清中將に對し左の如き中央部の根本方針を明示せる緊急訓令を發した

一、對支既定方針に則り動亂の危機に直面せる支那に對しては公明正大な措置を執るべくこれが動向を注視しつつ自重靜觀すること

一、在留邦人の生命財產の保護並に我が諸權益擁護のため適宜公正な自衛警備の徹底を期すること

ドナルド氏西安に向ふ
蔣氏の生死確めに

【上海十四日發同盟】蔣氏顧問ドナルド氏は十三日午後黃仁霖氏を同伴し西安に向つたが氏は結局蔣氏の生死を確かめる程度で救出は全く困難と見られてゐる

ソ聯の警告
みごとに適中すと

【モスクワ十三日發同盟】エー・ビー支局の報道に依れば消息通方面では張學良のクーデターがソ聯政府の使嗾に依るものであると明言する事は差控へてゐるが日獨協定と關聯あるものとし大體左の如く觀測してゐる、張學良のクーデターはソ聯政府が日獨協定の成立に驚き且つ憤慨してゐる折柄であるから日本に對する頗る時宜を得た而も強硬な「回答」と見られる、ソ聯が日本に對し日獨協定は日ソ關係に重大影響を及ぼすものであると警告した事實に鑑みても張學良の蹶起が單純たる偶然の事件とは受取り難い

對支政策の一轉機
末次大將時局談

【神戶十四日發本社特電】軍事參議官末次海軍大將は神戶貿易同志會における時局講演會に臨む為め午後五時半燕にて來神したが支那問題に就き次の如く語つた
張學良の叛亂だけなら中央の勢力が強いだけに大した事はないが、共產黨と手を握りサポートしてゐるとすれば容易ならぬ事でスペインの內亂の樣にうるさい、西安は後に沙漠と天山の嶮を擁して物資の輸送は仲々困難である、一方中央軍の攻擊も潼關の嶮で容易でない、然しどちらが勝つても日本には良くない、日本ではこれが動機で如何なる大戰が始つてもビクともせぬ準備が必要だ、對支外交も從來通りのその日暮しの善處主義ではいけない、對支政策も一轉機を要すべき重大時である

總督府の稅制整理案の全貌
新稅、增稅の外減、廢稅もある
今週中には決定見込

台灣總督府稅制整理案は大部分が十二年度豫算に計上される關係上、之以上荏苒を許さず、中央でも台灣側係官と對處折衝を急いでゐるが今週中には最後の纏りを見るだらうと見てゐる、稅の內容は最初總督府の持參せるものと多少變更を來せるものあり例へば財產稅新設、酒精稅廢止の如きその一例で、鑛業稅とされた營業稅の國稅編入も結局實現する模樣である、當局では東京と連絡とり絡てを極秘に緘口令を下してゐるが推察されるところによると改正稅目は

◇增稅の分　第一種、第二種所得稅、砂糖消費稅、織物消費稅、印紙稅、關稅
◇新稅の分　資本利子稅、相續稅、財產稅、鑛業稅、ガソリン稅、營業稅、清涼飲料水稅、搬出統制稅？
◇輕減の分　登錄稅
◇廢止の分　酒精稅、鑛區稅

等にして、相續稅が出るために、從來この役割を一部分持つた登錄稅は當然改正され、鑛業稅新設のため鑛區稅は廢止される筈である又財產稅設定及び酒精稅廢止は既報の如き事由によるもので、營業稅は別項の如く地方稅から國稅に編入されるものである、此外家屋稅の新設も計畫されてゐるが調査のため實施は十四年度よりとされ所謂移出統制を意味した台灣獨自の新稅が計畫され居る模樣である、稅制改正案成立の曉は島民には相當の負擔增を免れぬが跛行狀態で來た租稅體系を整備し督府財政の基礎を補強するところ甚大なりと見らる

海相參內

【東京十四日發】永野海相は十四日午前十時十分宮中に參內　天皇陛下に拜謁仰付けられ張學良兵變事件に伴ふ在支邦人保護に關する海軍としての見解、對策を奏上し種々御下問に奉答して退下した

外相參內

【東京十四日發】有田外相は十四日午前十時四十分宮中に參內　陛下に拜謁仰付られ支那に突發した學良軍の蔣介石氏監禁の內容並に同事件を繞る支那各地の情勢、列國の反響今後の對ソ、對支外交關係と帝國政府の方針に關し委曲奏上し種々御下問に奉答申上げて退下した

營業稅を失ひ地方は惱む
附加稅と新稅へ

財務局局間に傳はれた營業稅移管案は、東電によると結局內地府縣のやつてゐる如く國稅に編入されることに決まるらしいが、右により最も影響を受ける地方財政を如何に對處せしめるか、地方財政を監督する內務局としては、豫算編成を前に、兩樣の用意を以て指導に當らんとしてゐる、其の對策は

一、現行營業稅[illegible]約四百萬円[illegible]約百五十万円[illegible]

一、右營業稅……內地に倣ひ[illegible]營業收益六百円以上は國稅に、以下は地方稅と[illegible]

夫以上のものは國稅とし二以下は地方稅として徵收する、この結果地方稅收入は現行査定から約六十万円と見らる

一、同附加稅……國稅の百分の百乃至百二十、而して國稅としての徵收は二百四十万円に止める豫定であるから附加稅は二百四十万乃至二百九十万円となりこの內百五十万円位は市街庄に付與する事にならう

一、地方財政の缺陷……以上の結果現行營業稅收入に比し地方財政としては二百万円乃至二百五十万円の缺陷を生ずるので、代り財源として雜種稅の整理をなし、不動產取得稅其他の新稅

貴族院制度調查會總會
十四日開かる

【東京十四日發】貴族院制度調查會總會は十四日午後一時より開會先づ大田法制局長官、中村調查官より貴族院改革に關する參考項目として國別選擧、任期定員、資格等の資料を提示し補足的說明をなしたる上各委員意見交換をなし午後四時散會した

立會停止
公債は大暴落

【上海十四日發同盟】上海公債市場は十四日寄附けとともに四弗方大暴落し直ちに立會停止となつた

大達稅務廳長辭任

【新京十四日發特派員發】滿洲國稅務監督署長大達茂雄氏は豫て神經痛を病み時局重大の折職に堪へずとの理由で辭表提出中、十六日依願免官と發令される事となつた、後任は財政部次長星野直樹氏が擬せられてゐる

人事

▲大舘円頓氏（新任高雄州技師）十六日朝の急行にて台北發赴任する
▲本田乙之進氏（台南師範學校長）十四日來北（日之丸館）
▲荒池忠吉氏（台南州土木課長）十三日來北（朝陽號）

シナチク

蔣介石が監禁された陝西省の西安は、その昔長安と呼び漢や隋唐時代の都であり、文化華やかなりし時代の懷しい旧都である▲蔣は漢人種發祥の地であり、且四面山を繞らす要害堅固の地として、日本と戰ふ樣な場合、最後の根據地とすべく此地を心に描いてゐたといふ。その頼りにしてゐた旧都長安で學良づれの手で監禁されたといふのは何といふ皮肉さであらう▲今日の西安市は、旧都長安時代の六分の一にも足らぬ程に寂れてゐるが、昔は漢民族が此地で黃金時代を作り、西域方面から白人なども相當澤山來て、長安は百五十万人を算したといふ。漢の高祖以來隋から唐初に至る迄、天下の帝都であつた。支那の中原と言へば此陝西省の中央部即ち漢中を指してゐた。第一秦や周などが都したのも、又秦の始皇帝の偉業も皆此漢中であつた▲この旧都は東洋史殊に支那の上代史に最も關係深い地で、文化的にも又文學上でも極めて想ひ出が多い。長安には秦の始皇帝の時から離宮があり玄宗皇帝は楊貴妃を携へ來り、長生殿裡に春宵の情緒を描き出した▲その附近には渭水が流れ、驪山が聳え、驪山の麓には溫泉宮が峙ち咸陽には阿房宮が蜃氣樓の如く浮かんだ。又西安碑林には、漢以來六朝、初唐までの巨匠の翠墨が完全に保存され支那金石の一大寶庫[illegible]

本日夕刊十六頁

●十五日より赤札で
お正月の晴衣用高級呉服
驚異的大廉賣
訪問着　小紋錦紗着尺　散步服　西陣御召　高級銘仙　染織名古屋帶
……二割引　三割引　四割引　五割引
藤井の商品券と進物部を
御歳暮用贈答品と……御利用下さい！
お正月用足袋仕立蒲團仕立……座蒲團大廉賣
白キヤラコ足袋　二足　三八　黒朱子足袋　二足　七八
同　二足　五八　仕立蒲團　一枚　三・八〇
●毛布・內地綿大廉賣
臺北市榮町　電話　一九七七番　三五五〇番
㊞藤井呉服店
つはりの妙藥あり

例年の通り年末大奉仕
包裝優美
小包荷造
即時無料
高雄仕入部　吟撰品
基隆拔店　大新商行
臺北・榮町二丁目
生蕃屋本店
電話五一〇番
[illegible]
第參上

外科
性病科
レントゲン科
專門
基隆市日新町二ノ六　電話二五番
梅野醫院
院長　田中　稔

內科
小兒科
入院隨意
台北市本町二丁目三番地
樋詰醫院
電話五四七番

ダンダンは
風の妙藥
發賣元　東京小石川音羽町大通
信生堂藥舖
代理店　大阪市東區淡路町二丁目
大木合名會社
同　支店
△各藥店に販賣す▽

株式名義書換停止公告
昭和拾貳年壹月壹日ヨリ第七期定時株主總會終了ノ日マデ當銀行株式ノ名義書換ヲ停止致候
昭和拾壹年拾貳月拾五日
株式會社　三和銀行

福引景品附
年末御贈答用品
大賣出し
毎年乍ら皆樣に安心して買つて頂ける殊に本年は樽物の珍らしい品各種取揃ひました各品共充分贈つて喜ばれる好適品揃ひですお早く御來店をお待ち致します
御贈答好適品
各種名產食料罐詰合せ……二圓より……二〇圓迄
和洋菓子類詰合せ……二圓より……五圓迄
味附海苔、燒海苔、極上物詰合せ……一圓より……一〇圓迄
鎌倉ハム長崎ハム大袋小袋籠詰合せ……二圓より……一五圓迄
北海道名產品各種樽詰合せ……二圓より……五圓迄
贈つて喜ばれる進物好適の商品券……三圓以上
和洋酒眞類各種詰合せ……定價通り
北海道產スモークサーモン　一尾二圓より……五圓迄
和洋食器具類在庫豐富
臺北市榮町二
電話五二一番　二〇二一番
振替臺灣二一二番
㊀石黑商會

新年の礼装用品賣出し　本島名產品賣出し
御訪問用　優良呉服陳列……三階
新春の名古屋帶陳列……三階
子供仕立上り品賣出し……四階
禮裝洋服賣出し……二階
既製洋服特價提供……二階
帽子・手袋・靴下・ステツキ・ネクタイ・ワイシヤツ・靴……二階
榮町　菊元　代表電話四三五〇
內地への御贈答として好適品
名物食料品
豚でんぶ　五〇－一〇〇
芭蕉飴　五〇－一〇〇
木瓜糖　一〇〇
名果羊羹　一〇〇
雪芳糖　一〇〇
常夏の名果　一〇〇
木瓜奈良漬　一〇〇－一五〇
蓬萊納豆　五〇－一〇〇
其他いろ〳〵
加工物產品
珊瑚加工品・みの蟲製品
蓬萊漆器・文石
大甲製品・銀竹筏
瑞玉・菊花木製品
番布加工品・蛇皮製品
水角製品・竹根製品
其他各種

西安事件と上海市況

ショックは大きいが混亂には陷るまい

日本筋への影響も少ない

【上海十三日發本社特電】當地某邦人有力銀行家は西安事件を反映する支那財界に對し次の如き觀測を試みた

蔣介石の身辺に異変があつた事は支那財界にとつて重大事件で、差當りの反響としては公債相場の激落が豫想される、物價も一時暴落するかも知れぬがこれはその後に來る通貨不安の深刻化とともに漸次昂騰するものと思ふ、爲替市場は資本逃避が必然的に起るだらうから急激に軟化するは明白であるが、外人側では殆ど支那貨を持つて居ないから資本逃避が起るとすれば支那人のみに限られよう、併し支那當局でも通貨の根柢が搖げば拾收つかぬ事態を誘致するので政府三銀行は極力統制を行ふだらう、茲兩三日は中央銀行の統制で大混亂に陷る事はあるまい、邦人紡績業者も大部分の輸入品は既に手當して居り、その內爲替の取組みを濟して居ない一部分が一寸困るだらうが、之とて物價の先高を思へば大した痛手となるまい、要するに今回の事件は支那にとつては重大問題だが日本人としてはその及ぼす所の影響が比較的少ないから我々としても冷靜に事態の推移を觀望して居てよいと思ふ

三政府銀行が時局の對策協議

恐慌發生回避を申合す

【上海十三日發本社特電】宋子文は十三日午後中央、中國、交通三銀行首腦を召集し時局對策を協議したが、午後七時から更に銀行俱樂部で一般銀行家と協議會を開催した、三政府銀行會議の結果について聞するに、三銀行とも十四日の爲替市場では何處迄も外貨を賣向ひ恐慌回避に全力を盡す事に決定した、尙宋子文は英國系銀行側と協議の結果、英國側は外貨を賣はずモーラルサポートを與へるに意見一致し消極的に南京側を援助する方針に決定した

事件の衝動で爲替市場は混亂

【上海十四日發本社特電】西安事件の衝動を受けた上海爲替市場十四日午前の寄付は對英一志二片一六分七五賣同三分一五買、對米二九弗二分一賣一六分ノ九買、對日ノミナル一〇三円一度賣買無しと休日前に比し對英は八分一、對米は四分一、對日は一円八分九方夫々暴落した、政府系三銀行筋の思惑戰線に對する外貨防戰は相當に行はれて居る模樣で、事件後の新明けに市場が存外動搖を示さないのもこの爲めであると見られるが、英米の援助なしには無限の防戰は出來ず賣買込みなく前途は市場の人氣とともに混沌としてゐる、尙ゴールドバーは一一五八弗と休日前の一一五四弗九〇仙に比し四弗九〇仙方を昂騰し銀元の軟調を反映して居る

上海爲替市況

日本向一圓八分七安

【上海十四日發同盟】十四日の上海金市場は休日中突發せる西安兵變事件を入れ今後全支の經濟界に及ぼす影響甚大として立會前大混亂を豫想したが、立會へば割合に冷靜で千百五十八元と休日前に比し三元方高く始めアト西安事件成行き念に忽ち千百七十一元五まで反騰したが正午頃に至り稍々落付き、結局千百六十四元二と乱高下を演じた、猶對外爲替相場は一齊に崩落し日本向け正午頃の唱値は百二円四分の三賣り百三円買ひで何れも休日前に比し各一円八分の安

臺灣と滿、支、南洋貿易

千八百萬圓の入超

前年に比し千三百萬圓增

十一月末迄の累計

總督府財務局調査＝臺灣對支那、滿洲、南洋の本年一月以降十一月末までの貿易高は

輸入　[illegible]円
輸出　[illegible]円

差引き一千八百四十五万二千八百六十七円を輸入超過してゐる、前年同期の累計貿易高

輸入　[illegible]円
輸出　[illegible]円
入超　[illegible]円

に比ぶれば輸入は五百七十万四千七百三十九円激增して輸出は一千二百十二万八千五百七十八円激減、根尻では一千二百九十五万六千六百六十五円の入超增を示してゐる、各國別に見るに前年同期に比し輸入はいづれも增大し、輸出は滿洲國向の外は全部減退となつてゐる、表示せば次の如くとなる

△輸入

仕出地		増、△減
支那	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
澳門	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

△輸出

仕向地		
支那	[illegible]	[illegible]
滿洲	[illegible]	[illegible]
大連	[illegible]	[illegible]
香港	[illegible]	[illegible]
澳門	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

對支貿易には大打擊

七方崩落した

【東京十四日發本社特電】支那側動亂により現在迄好調を持續して來た輸出貿易は一大打擊を蒙るべく對支關係は一層複雜化し先行き容易ならざるものありとされ、買人氣は一轉して嫌氣投げと新規買[illegible]

全販聯の責任出荷

割當を決定

【東京發航空便】全販聯では過般米の統制目標を昨年度より百万俵增加の九百万俵と決定、小麥は昨年度より五十万俵增加の五百万俵と內定、十一日の總會で正式にこれを可決したが更に右の統制目標に對する所屬縣販聯の販賣委託責任出荷割當總數量は米は統制目標に對し六割三分に該當する五百六十七万七千俵、小麥に對しては統制目標の六割三百万俵と決定更に之が各道府縣別の責任出荷割當をも決定した

[illegible]物殺到し、[illegible]期近は一斉四円[illegible]方の激落を演じ先物二百二十二円四十錢と二円十錢方の急落を示し人絹も六十五円四十錢と一円方奔落した

消費税改正と織物界の取引活況

綿布は特に割を出す

織物界は最近俄然に活氣を呈し市價強調、殊に綿布は勞銀高と原糸高の爲めに高く毛織物は消費税改正を見越して高い、織物消費税は從來綿織物全部と毛織物、麻織物の一部に課せられ綿布は無税であつた、ところが明年四月から從來無税であつた綿絹の毛織物に課税され毛布の如きは綿織物が多いだけに税を負擔することになり麻織物も

從來　六十番以上有税、以下無税であつたのが、四月から二十番以上に課税され、又綿布も一部に課税される事になる、而も消費税は從來從價一割と云つても事實時價の八掛程度に査定しその査定價格に一割を課税してゐたので あるが、明年四月から時價査定が嚴重となり事實上增税されること になるといふので機屋は明春二月迄に能ふ限り夏物を製織せんとし原糸の仕込みを繰上げて居り一方問屋筋も夏物の

仕入　れを急いでゐるから市價は農村其他の好況による實需の旺盛に加ふるに勞銀高と相俟つて昂騰し二月迄の製品は殆んど賣約濟といふ盛況で綿糸の如きは供給不足の爲め現物高、當限大逆鞘を示して居る、又從來綿布のポプリンは平人絹より一ヤールに付一錢安であつたが、今は何れも十五錢で同値となり人絹相場（百封度六十六円㧞、一方綿絲相場は百封度換算六十一円）からみて人絹物もまた上る餘地ありともみられてゐる何分米棉相場は餘り變らぬのに綿絲が特に二百四十四、五円の

高値　に鞘れ生產費は百九十五円位であるから紡績會社は一梱（四百封度）に付五十円の利潤を擧げてゐる勘定で之が爲め各紡績の業績向上し東洋紡の資本收益率三割八分（最近配當一割八分）を示し十數年來無配當續きの和歌山紡績すら今度は久振りに配當すると云つたやうな景氣である

糯米に對し東京は總弱氣

目下潰屋も買はぬ

十四日基隆來東京からの電話に依れば臨に關しては總弱氣の東京ではつぶし屋までが弱氣となり丸糯のみならず內地糯も餘り手をつけないさうで問屋筋の手持もこれがため處分に困却して居る、十四日の相場を調べて見るに臺南米兩三等行廿五円八十錢、田隣中後明川產三十円七十錢を唱へて居るが、十四日の基隆港貨車渡現物北部產十円五十五錢は神の石二十七円八十八錢に相當するのでベラ棒に割高である、本年中のシャム糯輸入高は前年より三万石增加二十八万石に達して居り、一期丸糯の移出も意外に多數量に上つてゐるため二期丸糯については目先商混沌として目安がつかないさうだ、併し正月までは殘すところ後二週間餘だから十五日過ぎたらつぶし屋の食指も動き出すだらう

冀東政權が長蘆鹽輸出計畫

明年度は二十[illegible]

【[illegible]日發本社特電】冀東政[illegible]

石油聯合會の配給統制案

【東京發航空便】石油聯合會に[illegible]

清算現物受渡にも一般同率移轉税賦課

大藏省議で愈よ決定

【東京發航空便】株式取引所における清算取引が期限滿了して現物引渡を行ふ場合、現物取得者に一般の資賣と同率の有價證券移轉税を課する時は取引所を通ずる證券賣買には更に之に取引所取引税が加はり場外取引による取得より不利となる結果、場外取引が盛んとなるものとして取引所方面ではこの場合における移轉税の輕減を希望してゐたが、大藏省では十一日の省議において協議の結果、清算取引にそれ自體の甘味を持ち清算取引による利益を得てゐるので現物引渡しに際し特に考慮する要なしとして、一般取引と同率の課税を行ふ事に決した、尙實物取引に對する取引所取引税は清算取引より多少輕減する方針である

昭和苗栗壓搾

昭和製糖苗栗工場は十三日午後三時本期の壓搾作業を開始した

正市の納會

二十六日に決定

臺灣正米市場は來る二十六日前場を以て本年度の立會の大納會とすることに決定した

三、一方販賣組織關係では現在の販賣店の組織、擔當油聯合會を改組せしめること

右の外石油聯合會の組織強化の措定販賣店の組織、擔當協議すべき點が殘されてゐるので石油聯合會では引續き重役會を開き詳細協議する筈である

て自動車用揮發油規格を基本に二種類とし外油側も之に參加せしめる

二、右規格統一に關き各社商標の單一化を圖ること

一、自動車用ガソリンの規格統一既に技術的には一應調査済みであるが新に技術委員を選任し各社協調技術の改善を圖り、規格統一の完全を期すること、而して

東西南北

西安事件突發、蔣氏、學良軍に監禁さるとの報に上海財界の動搖見越から我が對支貿易に及ぼす影響も懸念されたが、休日明けの爲替は殆ど不變株式は東新の寄付二円五十錢安、鐘紡一円七八十錢安等目立つたが、アト東新は二円五十錢方反撥し結局百三十八円八十錢と休日前と變らず、前止から後場にかけては諸株大抵引戻し船株、石油株等は殊に手堅く株式全般を通じて案外合靜沈着に見受けられた▲支那關係の深い綿絲、人絹、砂糖も格別影響なく綿絲は當限三十錢安先限十錢安、人絹七十錢安、生絲十円安、砂糖清算は三錢乃至四錢安、精糖は保合であつた▲蔣介石氏銃殺されたとの噂もあるが、氏によつて統一されんとした支那が氏を失へば、茲に全支の動亂、群雄割拠、四分五裂となる虞れもないではない、それは支那にとつて不幸であるばかりでなく、延ては東亞の平和を紊すことにもなるのだから我が國としてはその成行に重大關心を持たなければならず又之が對策に萬全を期する必要がある▲株式が後半反撥、案外落付いてゐるのは事件が事件だけに前途の見透しが付かぬからでもあらうが支那の事変に目ソが搖き込まれてよもや戰爭になることもあるまじく東亞の盟主日本が控へてゐる以上何れは收拾されると見てゐる人もあらうし、此の事変を材料に突込んだら後日却つて踏上げなければならぬと警戒してゐるのでなからうか▲商品界は明年の豫算膨脹、インフレ景氣再燃から换物運動が起らうといふ根强い見越人氣が働いてゐるらしく諸商品共なかなか下げない、殊に織物界の好況から綿絲は品不足を反映して當限特に高く、人絹も過剩懸念が何時しか雲散霧消し昨來年ない高値を示してゐる▲織物界の强調は實需旺盛なところへ勞銀高、消費税改正氣構へも利いてゐるからだ▲總督府の馬產二十ケ年計畫[illegible]十一万頭計畫に對し[illegible]ケ年廿万頭計畫の名案なるものを披露して曰く「先づ教育[illegible]すべし」[illegible]一流の名案（？）を小林總督などに向つて盛んに宣傳してゐる。

商況（十四日）

島內米肥

臺米現物相場

臺中米價（十四日）

△蓬萊米一期一〇円九〇錢△同二期一〇円〇二錢△丸糯一期六、五四一袋△丸糯一期二六二袋二期七、七四五袋（臺中電話）

島內肥料相場

現物基隆倉渡

大豆油粕　二円二五錢
內地硫安　九円二〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）　一円〇七錢
同（七貫五入一九%）　一円二〇錢
硫酸加里四八%　一四円〇〇錢

基隆在庫米　十四日朝現在

高雄在庫米　十四日朝現在

正米市況後場

堂島前場先限主なる手振

賣方　水野三、一〇〇　田中能七〇〇
買方　北川一、四〇〇　田中金一、四〇〇　山一〇〇　上補五〇〇

堂島米況前場

【大阪十四日發】休日明けの今朝は支那の兵変に依る株式安と產地の不冴えに期近安く先限は二十九円五十一錢と二丁方下放れて寄付き朝鮮筋の賣物仕切れに五十六錢と跳ね上げ其間五十六、七錢と採合ひしも後半株式の急撥と實收減見越に買はれ結局六十錢と氣尖に引けた

堂島米況後場

【大阪十四日發】前場引況高の氣先後場は各地の覗りに二十九円六十二錢と二丁方上放れて寄付き地場の買支へに六十三錢と上伸びアト六十二、三錢所に保合ひ株式安に引値は六十一錢とボンヤリに終つた

堂島雜觀

【大阪十四日發】產地の不冴えと株式安乃至朝鮮筋の感引的大賣物に寄付は小安かりしも朝鮮筋の賣物仕切れと株式の引返しに强氣筋に買煽はれ六十錢台へ担いだが要するに飯入れ不足の聲に押さば買はんかの人氣昂める結果と見られてゐる

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

各地期米引跡氣配

堂島兩建控除俵合

株式

大阪短期後場

東京短期後場

東京短期日步

東京長期後場

大阪長期後場

葉煙草賠償價格は据置

【東京十三日發本社特電】大藏省專賣局では明年度本葉煙草の賠償價格を本年通り据置に決定、本月末官報に公表する、尙內地製鹽の賠償價格に就ても全部目に亘り引下げを考慮中で近く決定を見る筈である

爲替

臺銀建値

北濱雜觀

【大阪十四日發】支那の大動亂は人氣に相當の衝擊を與へ朝鮮筋は外に出て投げ放す寄付き東新は八十四円台の低價へ突込み綿業筋は東新で八十四円台の株價の安値水準にて鐘紡朝鮮筋の利喰に寄付き鑑別に兩面見方多の不安を與へる[illegible]

東京株況前場

【東京十四日發】長期取引所は西安事件に依り支那の動乱拡大を懸念されて東新は八十四円台へ下押し[illegible]

穀肥

大連特產前場

特產出來高

材料

大連特產前場況

●營業案內・商報贈呈
株式期米
丸德商店

生命の實相
書店に有り
內容見本進呈
生長の家　谷口雅春先生著作集
全集版　一冊一圓二十錢　送料十錢
縮刷豪華版　全五冊完成　地・水・火・風・空の卷　全揃十三圓　各冊三圓　送料十二錢　分賣自由
第八冊配本　新申込受付中
先づ自ら輝け!!
光のないことを闇と云ふ。自分の心に光明のない時、この人生は苦痛であり悲慘である。しかし一度自分の心の中に太陽が輝き出した時、人生は燦然と微笑する。先づ自ら輝け！これが人生を光明化する眞諦である。生長の家出現の大使命は全人類の一人一人の中に太陽を輝かすことにある。
光明の生活法　五十版　一円
健康法　二十版　二円
明朗の宗教　五版
人を作る教育　十版　二円
戲曲集　記念出版　最新刊　釋迦と維摩と耶蘇　二円
谷口雅春　個人雜誌　生長の家　一ケ年三円六十錢
無代進呈
東京市赤坂區檜町　光明思想普及會

淋病藥
淋病患者は如何なる藥劑を最良とすべきか
藥の有効無効は小便を見ればわかる
淋病と新藥「流行藥」
全快者發表の藥
高價藥配劑公開
肺病　ろくまく炎　肺尖カタル藥
高價藥と安藥は百倍、二百倍もの差がある
台北本町　新起町　大稻埕　基隆　宜蘭　新竹　台中　嘉義　台南　高雄
有田ドラッグ專賣所々在地